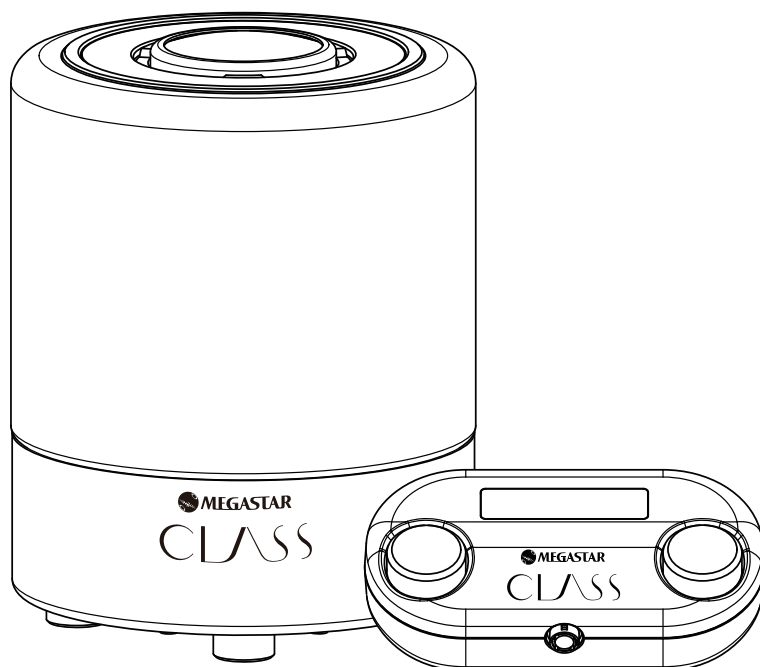




取扱説明書

有限会社 大平技研



電気製品は安全のため注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。
この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。
本書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

目次

1	はじめに	5
1.1	安全のために	5
1.2	本体と主な付属品	6
1.3	取扱い上のご注意	7
1.4	各部の名称	8
1.4.1	本体の名称	8
1.4.2	ハンディコントローラーの名称	8
2	設置の仕方、メンテナンス	9
2.1	本体の持ち方・運び方	9
2.2	設置環境について	9
2.3	設置・固定方法	10
2.4	日常のメンテナンス方法	10
3	保証に関して	11
4	健康上の配慮	11
5	基本的な使い方	12
5.1	電源を入れる／切る	12
5.1.1	電源を入れる	12
5.1.2	電源を切る	14
5.2	投影レンズのフォーカスを合わせる	15
5.3	方角について	15
6	MEGASTAR CLASS の特徴	16
6.1	再現する星空について	16
6.2	操作できる機能について	16
6.3	室内環境照明機能とモードについて	16
6.4	操作メニューの一覧	16
7	ハンディコントローラーの使い方	18
7.1	基本的な操作方法について	18
7.2	ディスプレイの日时表示について	18
7.3	メニュー画面とモード画面の切り替え	19
7.3.1	メニュー画面を表示する	19
7.3.2	モード画面に戻す	20
7.4	スタンバイ／再起動	21
7.4.1	スタンバイ	21
7.4.2	再起動	21
7.5	MODE ：星空と5つの室内環境照明モードについて	22
7.5.1	STAR ：プラネタリウムのように星空を自由に楽しむ	22
7.5.2	AUTO ：昼夜の環境照明効果を自動化し、星空の演出を楽しむ	23

7.5.3	FAST : 昼の環境照明効果を短縮した AUTO モード	24
7.5.4	RELAX : リラクゼーション室内環境照明として楽しむ	25
7.5.5	CANDLE : 炎を擬似的に再現した室内環境照明を楽しむ	26
7.5.6	COLOR : フルカラー室内環境照明を楽しむ	27
7.5.7	星空と室内環境照明を同時に楽しむ	28
7.6	DATE TIME : 星空を再現する日時について	29
7.6.1	INPUT : 任意の日時の星空を再現する	29
7.6.2	SET TO CURRENT : 現在時刻に戻す	30
7.7	TIMER : タイマー機能について	31
7.7.1	CHECK : 各タイマー機能の設定状態をチェックする	31
7.7.2	ON TIMER : オン・タイマーを設定する	32
7.7.3	OFF TIMER : オフ・タイマーを設定する	33
7.7.4	WAKE UP TIMER : おはようタイマー	34
7.7.5	SLEEP TIMER : おやすみタイマー	35
7.7.6	おやすみタイマーへのショートカット操作	36
7.8	SETTING : 各種設定	37
7.8.1	TIME/TIME ZONE : タイムゾーンの設定をする	37
7.8.2	TIME/CLOCK : 内蔵時計の日時設定をする	38
7.8.3	LOCATION/CITY LIST : 観測地を設定する	39
7.8.4	LOCATION/LONGITUDE : 経度を設定する	41
7.8.5	SUNSET : 夕焼け演出時間の選択する	42
7.8.6	DISPLAY : ディスプレイの点灯表示時間を設定する	43
7.8.7	BLUETOOTH : Bluetooth®通信機能を設定する	44
7.8.8	OFFSET : 誤差微調整値を設定する	46
7.9	操作ロック機能	47
7.10	工場出荷状態に戻す	48
7.11	内蔵電池を交換する	49
8	故障かな?と思ったら	51
8.1	本体の異常	51
8.1.1	電源が入らない	51
8.1.2	異音がする	51
8.1.3	異臭がする	51
8.1.4	本体が異常に熱い	51
8.1.5	各種ケーブルが挿せない、抜けない	51
8.1.6	初期動作 (INITIALIZING) が終わらない	52
8.2	星空投影機能の異常	52
8.2.1	星が投影できない、映らない	52
8.2.2	星が点滅する	52
8.2.3	星が暗い	53
8.2.4	星が鮮明に映らない	53
8.2.5	日周運動ができない (星が回らない)	53
8.2.6	表示時刻と星空が一致していない	54

8.2.7	星が歪んで見える	54
8.3	室内環境照明機能の異常	54
8.3.1	室内環境照明が点灯しない	54
8.3.2	室内環境照明が点滅する	54
8.3.3	室内環境照明が暗い	55
8.3.4	室内環境照明の色がおかしい	55
8.3.5	室内環境照明の色や明るさを調整できない	55
8.4	ハンディコントローラーの異常	56
8.4.1	ハンディコントローラーが動かない、反応しない	56
8.4.2	ハンディコントローラーのディスプレイが点灯しない	56
8.4.3	ハンディコントローラーのダイヤルが反応しない	56
8.4.4	現在時刻が合っていない	57
8.4.5	オン・タイマー/オフ・タイマーが機能しない	57
8.4.6	ネジを無くしてしまった	57
8.4.7	エラーメッセージが出る	58
8.5	Bluetooth®機能の異常	58
8.5.1	Bluetooth®に接続できない	58
8.5.2	通信がよく途切れる	58
8.5.3	暗証番号 (PIN CODE) を忘れてしまった	59
8.6	その他	59
8.6.1	シリアルナンバーを知りたい	59
8.6.2	高いところから落としてしまった	59
8.6.3	水に落としてしまった	60
8.6.4	ケーブルなどの同梱物をなくしてしまった	60
9	主な仕様	61
10	問い合わせ先	61

1 はじめに

MEGASTAR CLASSには、COMPACT（小型）、LIGHT（軽量）、ACCURATE（精密）、SIMPLE（簡単）、SILENT（静音）という5つのキーワードが込められています。簡単に持ち運びできる程に小型軽量でありながら、プラネタリウム館と同様に180度の全方向に、きらめく100万個の美しい星空を創り出すことが出来ます。

安全に美しい星空を楽しんでいただくためにも、まずはじめに本書をお読みください。

1.1 安全のために

誤った使い方をしたときに生じる感電や障害など人への危害、また火災などの財産への損害を未然に防止するため、次のことを必ずお守りください。

● 定期的に点検する

一か月に一度は、電源プラグ部とコンセントの間にホコリが溜まっていないか、電源ケーブルに傷がないか、故障したまま使っていないか、などを点検してください。

● 故障したら使わない

本体やACアダプターなどの動作がおかしくなったり、破損していることに気づいたら、ただちに電源を切り、弊社までご連絡ください。

● 万一、異常（変な音・臭い・煙）が起きたら・・・

ただちに電源を切り、弊社までご連絡ください。

弊社（有限会社 大平技研）の連絡先は本書の最終ページに記載されております。



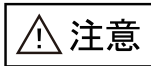
危険

この表示のある事項を守らないと、極めて危険な状況が起こり、その結果大けがや死亡にいたる危害が発生します。



警告

この表示のある事項を守らないと、思わぬ危険な状態が起こり、その結果大けがや死亡にいたる危害が発生することがあります。



注意

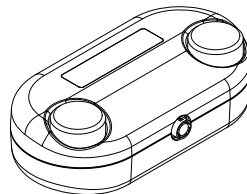
この表示のある事項を守らないと、思わぬ危険な状態が起こり、けがや財産に損害を与えることがあります。

1.2 本体と主な付属品

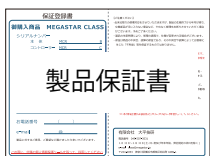
使用する前に、以下のものがすべてそろっているか確認してください。万一、足りない物があるときは弊社までご連絡ください。



本体



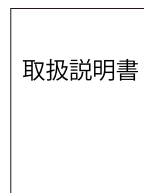
ハンディコントローラー



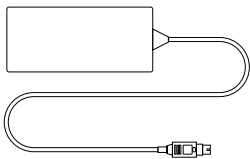
製品保証書



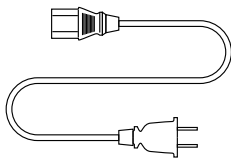
個人情報保護シール



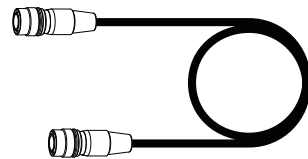
取扱説明書 (本書)



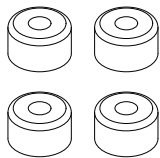
ACアダプター



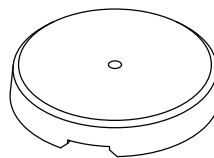
電源ケーブル



ハンディコントローラー用
ケーブル



ゴム足 (4個)
本体に取り付け済み



レンズカバー

図 1: 本体と主な付属品

1.3 取扱い上のご注意



- 本製品は**日本国内のみ**でご使用いただけます。
- 本製品は遮光環境下での使用を推奨しています。外光などの光漏れの影響で投影像（星空）が見えにくくなる場合があります。十分に遮光したうえでお使いください。暗い環境での移動等は危険を伴いますので、各ケーブルを抜き、明るい環境下で行ってください。
- 本製品は精密機器です。落としたり衝撃を与えないでください。
- 本製品を触るときは、濡れた手で触らないようにしてください。感電の原因になることがあります。
- 内部に水や異物（金属類や燃えやすいもの）を入れないでください。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて弊社までご連絡ください。
- 付属のACアダプターを必ずお使いください。火災や故障の原因となります。
- 電源ケーブルを傷付けないでください。火災や感電の原因となります。
- 本製品は防水構造にはなっておりませんので、水中または湿度の異常に高い場所での使用はできません。水滴が付いたときは、乾いたきれいな布で拭いてください。
- 熱を発するものの近くに置かないでください。（詳細は9ページ「設置の仕方」を参照してください）
- 本製品の電源が入っている間は、レンズを覗きこまないでください。目を損傷する原因となります。
- 長時間点灯をし続けると、本体の温度が高くなり熱く感じる場合がありますので、抱えたり膝の上に置いての投影はお止め下さい。
- 本製品を磁石やモーターなど強い磁気が発生する装置の近くに置かないでください。
- 直射日光の当たる所や高温多湿になる場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 絶対に自分で分解はしないでください。
- レンズにほこりや汚れが付いているときは、ブローで吹き飛ばし、メガネ拭きのような柔らかくきれいな布で拭いてください。有機溶剤を含むクリーナーなどでは拭かないでください。
- 本製品を寒いところから、急に暖かいところに移すと、本機の内部や外部に結露（水滴）が発生することがあります。結露が発生した場合は、コード類をすべて外し、水滴が消えるのを待ってから電源を入れるようにしてください。
- 本製品を長期間使用しないときは、風通しのよく涼しい乾燥した場所に保管してください。また、長期間使用しない場合は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
- ケーブル類の抜き挿しはプラグ部分を持って行ってください。

1.4 各部の名称

1.4.1 本体の名称

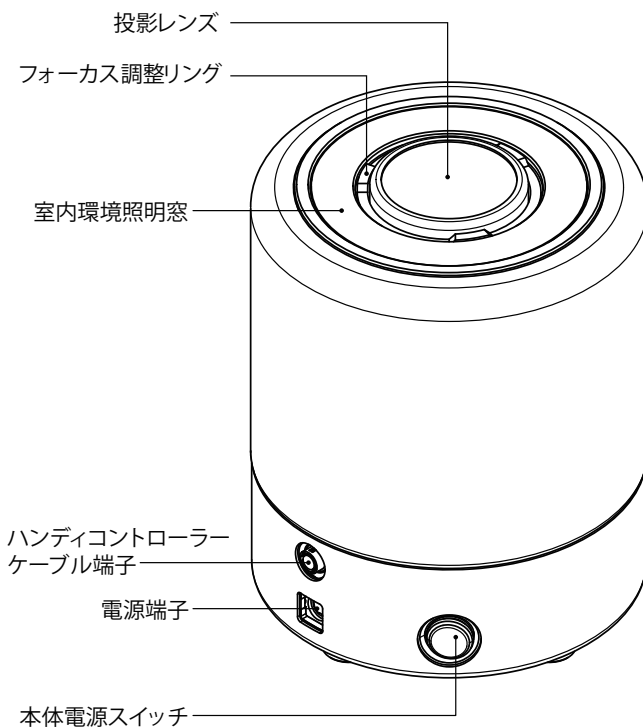


図 2: 本体の名称

1.4.2 ハンディコントローラーの名称

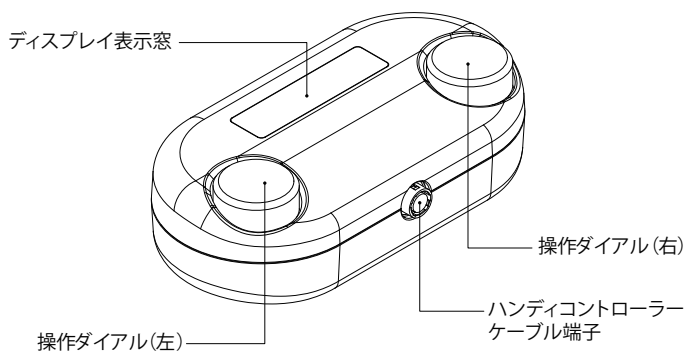


図 3: ハンディコントローラーの名称

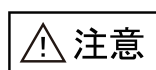
2 設置の仕方、メンテナンス



本製品はお客様の使用目的や用途に合わせて、任意の角度で設置することが可能です。設置するときは、衝撃や地震など揺れで移動や落下を防ぐためにも確実な固定をお願い致します。

また、本製品はファンレスとなっておりますので、使用する周囲の環境によっては、本体が熱くなることがあります。

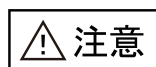
2.1 本体の持ち方・運び方



安全に持ち運んでいただくため、正しい持ち方や運び方をお守りください。間違った持ち方をすると、本体に負担がかかり破損や故障の原因となります。

本体を持ち運ぶ時は、本体の底面を両手でしっかり支えてください。また、ケーブル類がつながったままでの移動は危険ですので、必ずケーブル類を外してから、明るいところで持ち運ぶようにしてください。

2.2 設置環境について



一般動作温度（室温）は5度～35度ですが、長時間に渡って運用する場合（連続点灯が1時間以上）は、本体周辺の温度が28度以下になるようにすることを推奨します。また、暖房器具の近くや空気の循環のない密閉されたケース等の中での使用はお止め下さい。投影時には、完全な遮光下でお使いください。

2.3 設置・固定方法



本製品の底面には、固定のためのネジ穴（M5）が用意されております。（図4）
特に、水平な台以外に設置する場合は、これらを用いて確実に固定してください。固定が不十分ですと、落下などにより事故や故障の原因となります。
固定用のネジ穴をご使用のときは、あらかじめネジ止めされているゴム足を外してください。

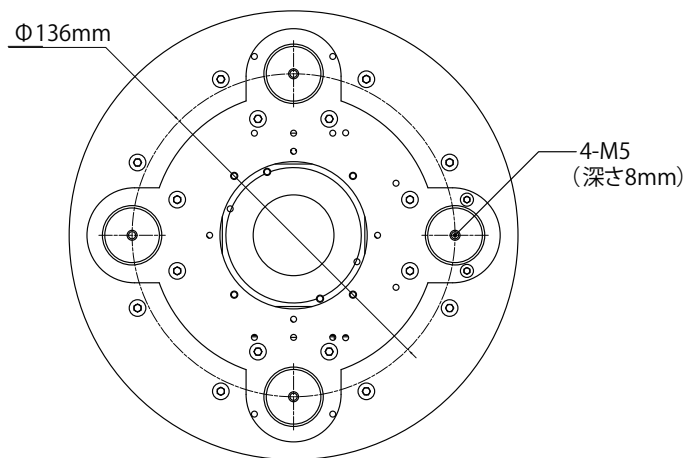


図 4: 固定のためのネジ穴位置

2.4 日常のメンテナンス方法

安定したご利用のためにも、ご協力ください。

- メンテナンスをする前に本体の電源を切り、電源プラグを抜いてください。
- ケーブル類が傷んでいたり、物や扉に潰されたり挟み込まれていないか確認してください。
- 電源プラグ部とコンセントの間にホコリが溜まっていないか確認してください。
- 本体にホコリやゴミが積もらないようにしてください。本体を拭く場合は、かならず柔らかい布（メガネふきなど）を使用し、なるべく布のしわを伸ばしてからやさしく汚れをふき取ってください。静電気が発生しやすいモップなどは使用しないでください。
- ティッシュペーパーやペーパータオル、きめの粗い布などは表面に傷がつくため、絶対に使用しないでください。
- 中性洗剤や、ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の化学薬品は使わないでください。故障または本製品の表面を傷める原因になります
- 長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いて保管するようにしてください。

3 保証に関して

本製品が到着しましたら、同梱されている「製品保証書」に必要事項をご記入の上、弊社までお送りください。製品保証の対象として登録させていただきます。保証の詳細に関しては、製品保証書にてご確認ください。なお、製品のシリアル番号は、本体底面とハンディコントローラーの底面に貼付されている機銘シールにてご確認ください。（図5）

確認時にレンズをぶついたり、傷つけたりしないように注意してください。

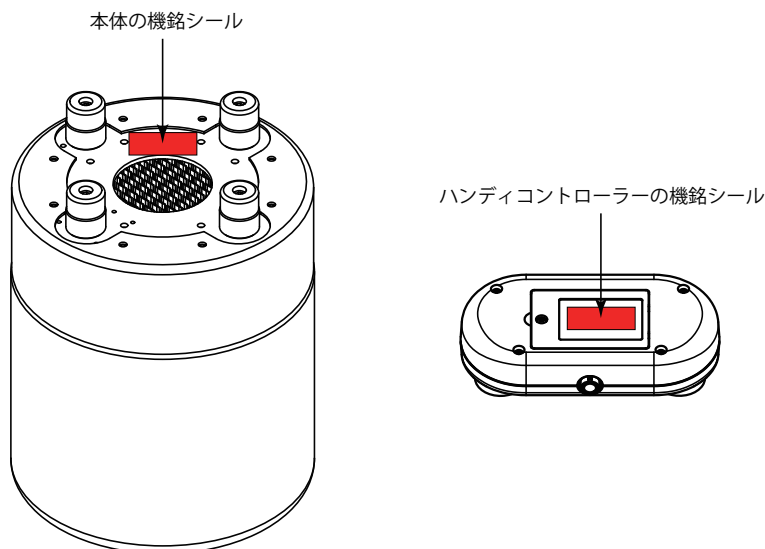


図 5: シリアルナンバーの確認の仕方

4 健康上の配慮



本製品をお楽しみいただくにあたって、下記のことについて十分にご注意ください。

- 高速回転させながら星空を投影すると、船酔いに似た感覚になる場合があります。そのときは、回転が止まるまで目をつむるか、回転速度をゆっくりに変更してください。
- 高速回転中は、投影レンズの光が激しく瞬く場合があります。また、常に強い光が出ていますので、星空を投影している時は、投影レンズを直視しないようにしてください。
- 室内環境照明は、モードによって自動的に明るさが変動することがあります。不快に感じる場合は、変動を調整してください。それでも改善しない場合は、そのモードのご利用はお止めください。
- 体調が優れない場合や不快に感じる場合は長時間のご利用は避け、星空の回転速度を抑えたり、明るさの変動を抑えてご使用してください。

5 基本的な使い方

5.1 電源を入れる／切る

5.1.1 電源を入れる

手順に従って正しく電源操作を行ってください。

1. ハンディコントローラーとハンディコントローラー用ケーブルをつなぎます。(図6)

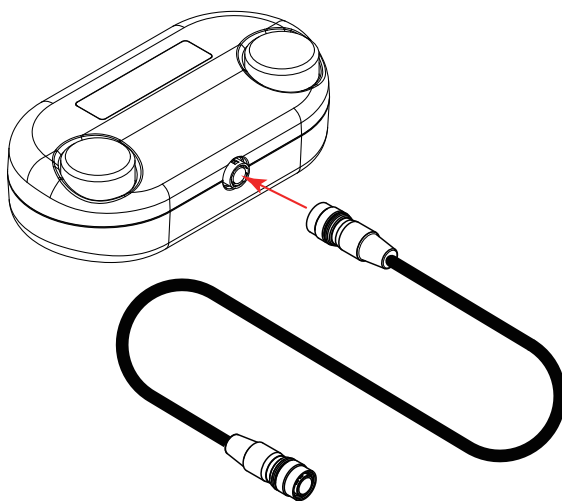


図 6: ハンディコントローラーとケーブルの接続

2. ACアダプターと本体電源ケーブルをつなぎます。(図7)

半挿しにならないようご注意ください。

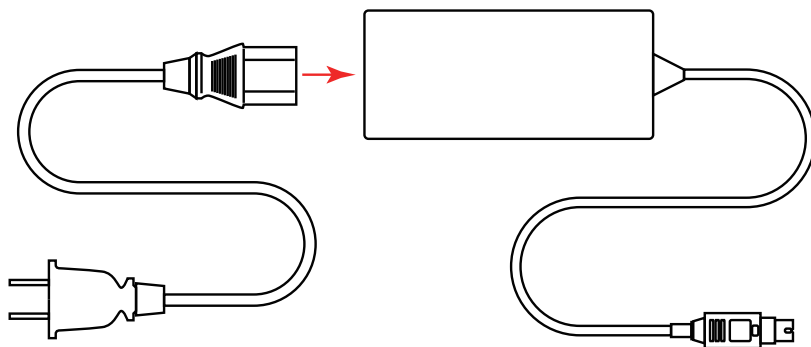


図 7: ACアダプターとケーブルの接続

3. ハンディコントローラーのケーブルを本体のハンディコントローラー用ケーブル端子にしっかりと挿します。(図 8)
4. ACアダプターから伸びている電源ケーブルを本体の電源端子にしっかりと挿します。この時に、挿す向きに注意してください。(図 8)

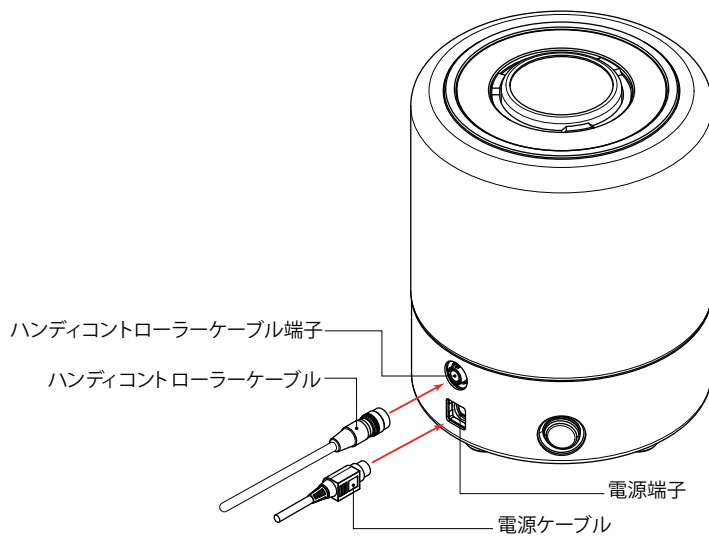


図 8: ハンディコントローラー用ケーブルと電源ケーブルの接続

5. ACアダプターの電源プラグをコンセントに挿します。
6. 本体の電源スイッチを入れます。(図 9)

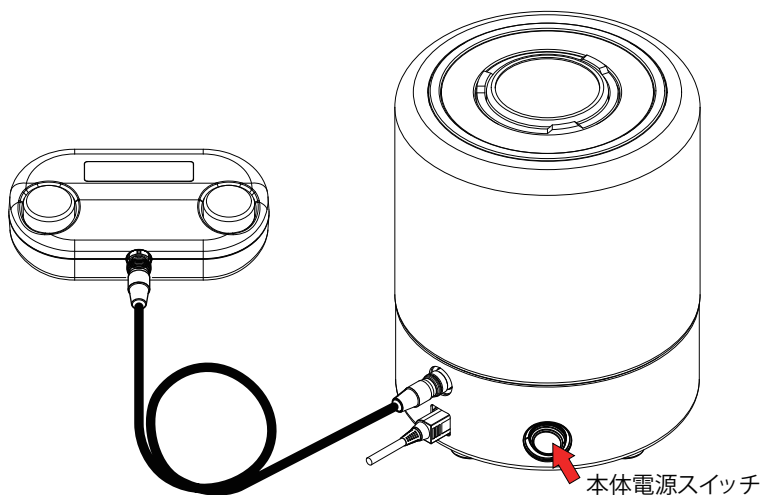


図 9: 本体の電源スイッチを入れる

7. 初期動作（図 10）が完了し、モード画面（図 11）に切り替わるとお使いいただけます。
 なお、2 度目以降にご使用の場合は、最後に設定したモードが画面に表示されます。

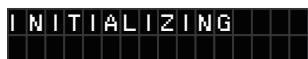


図 10: 初期動作

図 11: モード画面（例）

5.1.2 電源を切る

手順に従って正しく電源操作を行ってください。

1. ハンディコントローラーの左右のダイヤルを同時に長押しすることで、本体の動作（点灯や回転）が停止しスタンバイ状態になります。

手順	操作
右ダイヤル	【長押し】
左ダイヤル	【長押し】

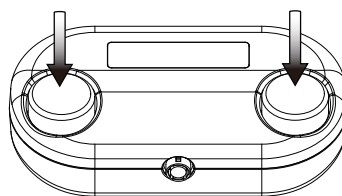
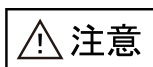


図 12: スタンバイにする

2. 本体の電源を切ります。（本体の電源を切ってしまうと、「オン・タイマー」や「おはようタイマー」機能が無効になりますのでご注意ください。）
3. 長期間使用しない場合は必ずコンセントから AC アダプターを抜いてください。

【本製品を片付ける場合は以下の手順に従ってケーブル類を外してください】

4. 本体側の電源ケーブルを外します。この時、ケーブルを引っ張らないでください。ロックがかかっているため抜けません。プラグの部分を持って抜いてください。
5. 本体側のハンディコントローラー用ケーブルを外します。こちらもケーブル部分を引っ張らず、プラグの部分を持って抜いてください。



- スタンバイ状態では本体に微弱な電流が流れています。ご使用にならないときは、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

5.2 投影レンズのフォーカスを合わせる

投影レンズのフォーカスは、フォーカス調整リングを回転させることで調整することが可能です。(図 13) リングを左右に回転させると、レンズが上下方向に動きます。STAR モードで星を投影しながら、星がくっきり見える適切な位置に調整してください。STAR モードへの切り替えは、22 ページ「STAR : プラネタリウムのように星空を自由に楽しむ」を参照してください。

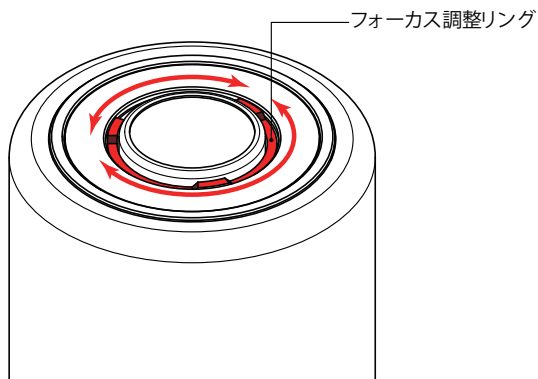


図 13: 投影レンズのフォーカスの合わせ方

5.3 方角について

本体から投影される星空の方角は図 14 のようになります。本体正面（ロゴが見える方向）が「東」となります。設置のときに、実際の方角と合せたい場合などにご参照ください。

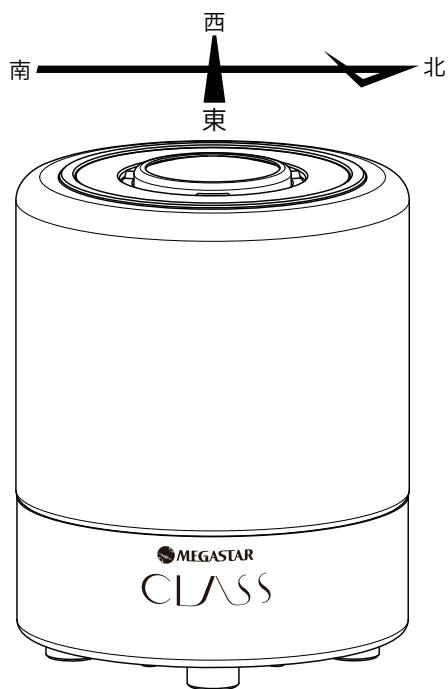


図 14: 本体から投影される星空の方角

6 MEGASTAR CLASS の特徴

6.1 再現する星空について

本製品が再現するのは、北緯約 35 度の地点から見る事ができる星空になります。東京をはじめとした北半球の主要都市が概ねこのあたりに含まれます。緯度が異なる場所では星空の見え方が変わってきますのご承知おき下さい。

6.2 操作できる機能について

本製品では、1900 年 1 月 1 日～ 2099 年 12 月 31 日までの間の任意の日時の星空を再現することができます。リアルタイムの時刻を再現したり、さまざまな速さで時刻を早送りすることができます。星は、時刻と共に位置を変えていきます（これを日周運動といいます）が、この日周運動を早送りでも再現することができます。

また、観測地として、任意の経度を設定することができます。例えば、東京とほぼ同緯度（北緯約 35 度）にあるロサンゼルスから見た星空などを再現することができます。観測地の変更の仕方は、39 ページ「LOCATION/CITY LIST：観測地を設定する」などをご参照ください。

6.3 室内環境照明機能とモードについて

本製品は、単に星空を投影するだけでなく、星空に合わせて様々なシーンを再現する室内環境照明機能を備えています。例えば、AUTO モードでは設定された時刻によって昼間と夜を判別し、昼間に相当する時間であれば青空を再現し、夕焼けと共に明るさが落ちて星が現れてくる演出などを自動的に行うことができます。STAR モードでは、日時に関係なく常に星空を再現します。他にも、任意の色で照明を映し出せる COLOR モードや、ろうそくのような光の明滅を再現できる CANDLE モードなどを備えており、これらのモードを駆使してさまざまなシーンを効果的に演出することができます。

6.4 操作メニューの一覧

これら全ての機能を付属のハンディコントローラーを用いて簡単に操作することができます。

MODE：星空と 5 つの室内環境照明モード

- STAR：プラネタリウム（星空のみ）
- AUTO：昼夜の環境照明効果を自動化
- FAST：昼の環境照明効果を短縮した AUTO モード
- RELAX：リラクゼーション室内環境照明
- CANDLE：炎を擬似的に再現した室内環境照明
- COLOR：フルカラー室内環境照明

DATE : 日時の設定

- INPUT : 任意日時の入力
- SET TO CURRENT : 現在時刻に戻す

TIMER : タイマーの設定

- CHECK : 各タイマー機能の設定状態を確認する
- ON TIMER : オンタイマーの設定
- OFF TIMER : オフタイマーの設定
- WAKE UP TIMER : おはようタイマーの設定
- SLEEP TIMER : おやすみタイマーの設定

SETTING : 各種設定

- TIME : タイムゾーンと内蔵時計の設定
- LOCATION : 観測地または経度の設定
- SUNSET : 夕焼け演出時間の選択
- DISPLAY : ディスプレイ表示機能の設定
- BLUETOOTH : Bluetooth®通信機能の設定
- OFFSET : 誤差微調整の設定

7 ハンディコントローラーの使い方

7.1 基本的な操作方法について

本製品はハンディコントローラーを使うことで簡単に操作することが可能です。全ての操作は、左右についている二つのダイヤルで行います。それぞれのダイヤルには「通常の押し」「長押し（2秒程度）」「回転」の操作機能があり、メニューや本体の状態がディスプレイに表示されます。

以降、ハンディコントローラーの操作は、この3種類の矢印を使って説明します。(図15)

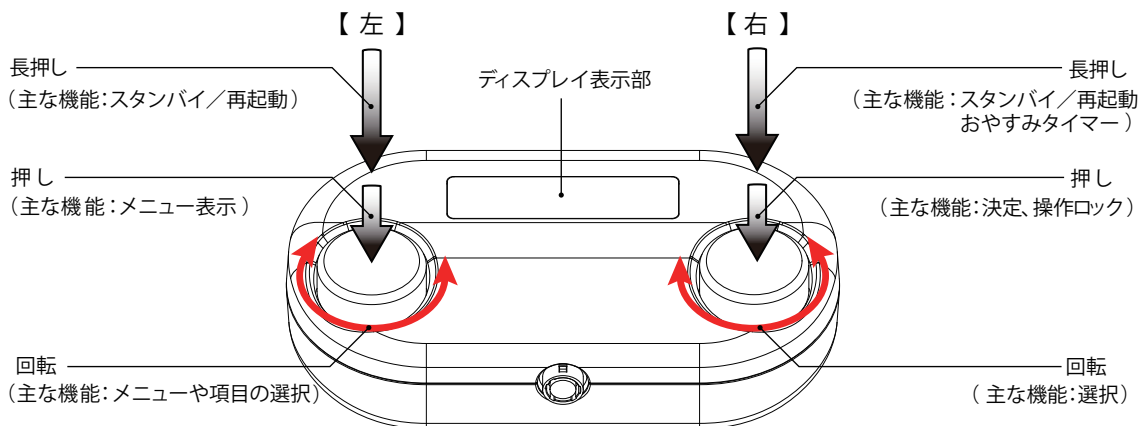


図 15: ハンディコントローラーの操作方法

7.2 ディスプレイの日時表示について

STAR/AUTO/FAST/RELAX/CANDLE の各モードでは、ディスプレイ上段に日時が表示されます。(図16)

これは、投影されている星空の日時の表示であり、常に現在時刻を表示しているものではありません。

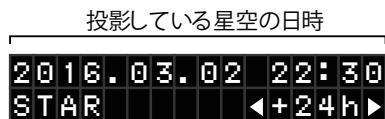


図 16: モード画面例

7.3 メニュー画面とモード画面の切り替え

7.3.1 メニュー画面を表示する

モード画面からメニュー画面を表示させるには、ハンディコントローラーの左ダイヤルを1回押ししてください。また左ダイヤルを回転させることで項目を選択することができます。

手順	操作 (1)	操作 (2)
右ダイヤル	-	-
左ダイヤル	【押し】	【回転】
	メニューの表示	メニューの選択

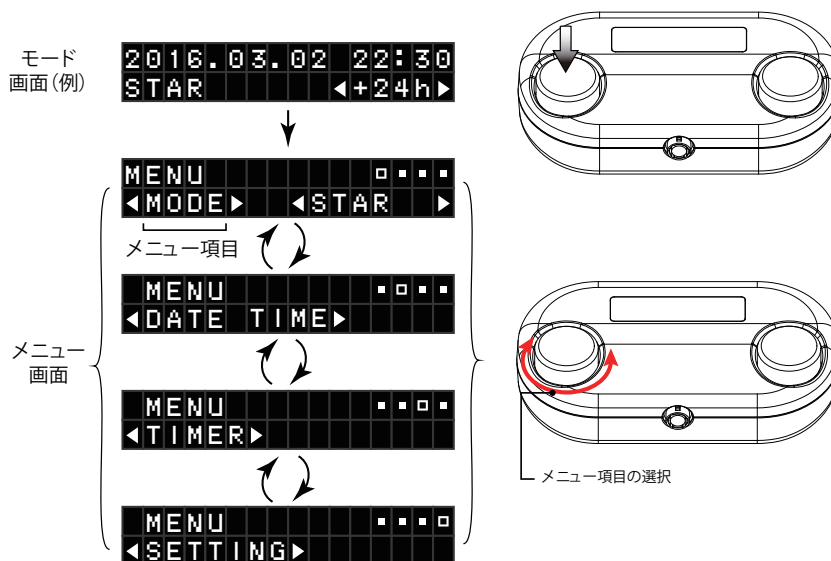


図 17: メニューを表示する

また、メニューのより深い階層に入るためには、メニュー項目を選び右ダイヤルを押してください。

手順	操作 (1)
右ダイヤル	【押し】
左ダイヤル	-
	深い階層に入る

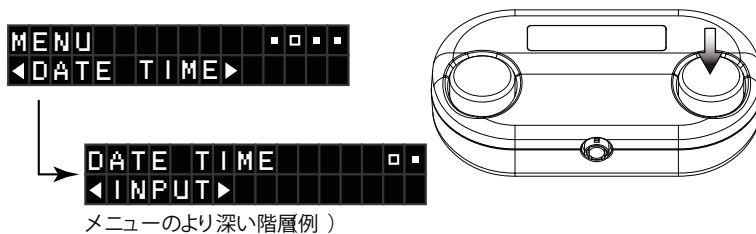


図 18: メニューのより深い階層に入る (例)

7.3.2 モード画面に戻す

メニュー画面からモード画面に戻すためには、ハンディコントローラーの左ダイヤルを押してください。また、メニューの深い項目にいる場合は、ひとつ上の項目に戻ることができます。

手順	操作
右ダイヤル	-
左ダイヤル	【押し】
	モード画面に戻る

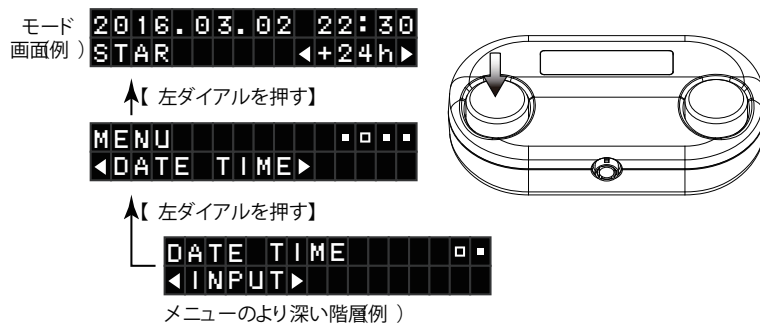


図 19: メニュー画面からモード画面に戻る

7.4 スタンバイ／再起動

日常的な使用の中で、星空投影機能や室内環境照明機能をスタンバイ／再起動させる手順です。スタンバイから再起動する場合、本体の電源スイッチによるオンとは異なり、起動時間が短縮されます。

7.4.1 スタンバイ

本体をスタンバイ（待機モード）へ移行します。特に、「オン・タイマー」や「おはようタイマー」の機能をお使いの場合は必ず**スタンバイ**にしてください。左右のダイヤルを同時に2秒以上の長押しすると、星空投影機能や室内環境照明機能が停止し、スタンバイとなります。

手順	操作
右ダイヤル	【長押し】
左ダイヤル	【長押し】

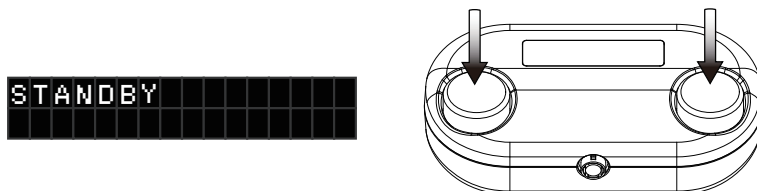


図 20: スタンバイ

7.4.2 再起動

スタンバイから復帰し、前回の終了時の状態を再現します。左右のダイヤルを同時に2秒以上の長押ししてください。このとき、初期動作（INITIALIZING）はなく、すぐに投影をお楽しみいただけます。再起動後のモード画面は、最後に設定したモードが表示され、その時の星の日周運動の速さは「+24h」となります。ただし、FAST モードの場合は、最後に設定した日周運動の速さが維持されます。

手順	操作
右ダイヤル	【長押し】
左ダイヤル	【長押し】

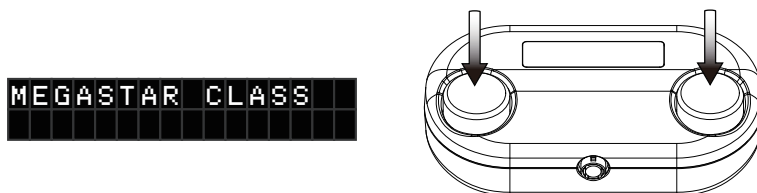


図 21: 再起動

7.5 MODE：星空と5つの室内環境照明モードについて

本製品には、星空の投影機能に加えて、5つの室内環境照明モードがあります。それぞれで、さまざまな演出のもと、星空を楽しむことができます。

7.5.1 STAR：プラネタリウムのように星空を自由に楽しむ

星空の明るさや日周運動の回転速度を変えながら、星空を自由にお楽しみいただけます。また、このモードでは、室内環境照明機能がオフになるため、日常では見ることのできない昼間の時間帯の星空を再現することができます。

手順	操作(1)	操作(2)	操作(3)
右ダイヤル	-	【回転】	【押し】
左ダイヤル	【押し】	-	-
	MENUを表示	STARを選ぶ	STARを決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

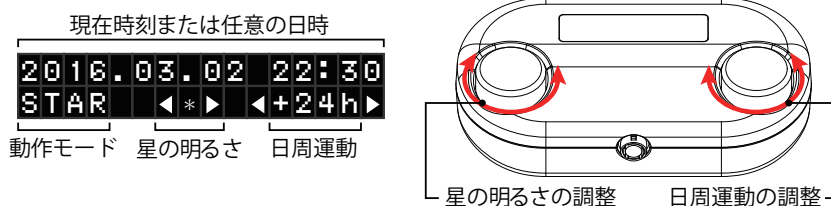


図 22: スターモード (STAR)

【設定可能な項目】

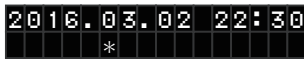
- 日周運動の回転速度・向き：右ダイヤルを回転。

表示値	-02m	-05m	-15m	-30m	-01h	-02h	-05h	-12h	-24h	STOP
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

+24h	+12h	+05h	+02h	+01h	+30m	+15m	+05m	+02m
------	------	------	------	------	------	------	------	------

- STOP：動きを止めます。
- +24h：24時間で一周する実際の回転速度を再現します。
- +表示：早回しに相当します。数値は一周するのに要する時間を意味します。(例：+30mは30分で1周、+02hは2時間で一周)
- -表示：逆回しに相当します。数値は一周するのに要する時間を意味します。(例：-30mは30分で逆回転一周、-2hは2時間で逆回転一周)
- 任意の日時を起点とする動き：モード選択する前に、あらかじめ起点とする日時を設定してください。日時の設定方法は、29ページ「INPUT：任意の日時を星空を再現する」を参照してください。

- 星の明るさの調整：左ダイヤルを回転。0%から100%まで11段階で調整することが可能です。



明るさ 0%



明るさ 50%



明るさ 100%

【注意事項】

- STAR モードで室内環境照明を点灯させることはできません。室内環境照明と併せて星空の演出をしたい場合は、STAR モードで星空を表示させてから、室内環境照明のモードを調整してください。詳細は、28 ページ「星空と室内環境照明を同時に楽しむ」を参照してください。

7.5.2 AUTO：昼夜の環境照明効果を自動化し、星空の演出を楽しむ

AUTO モードでは、昼～夕焼け～黄昏～夜～薄明～朝焼け～昼の一連の照明効果を、日時や場所に合せて計算し、自動的に演出を行います。昼間であれば星が消えて照明が点灯して青空になり、朝や夕方は朝焼けや夕焼けを演出し、夜は星空を再現します。また、星の明るさも昼、夜、夕方や朝を自動的に判定し、それに応じた明るさに自動的に変化します。日周運動の回転速度を変えることで、時間の進み方を調整することができます。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)
右ダイヤル	-	【回転】	【押し】
左ダイヤル	【押し】	-	-
	MENU を表示	AUTO を選ぶ	AUTO を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

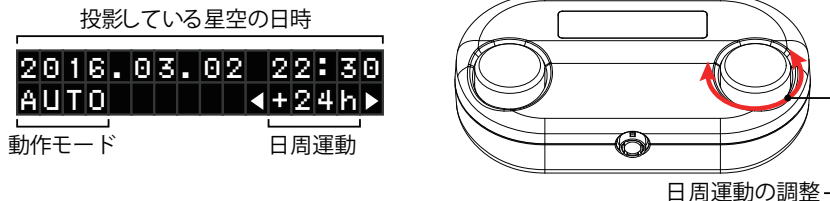


図 23: オートモード (AUTO)

【設定可能な項目】

- 日周運動の回転速度・向き：右ダイヤルを回転。
- 任意の日時を起点とする動き：モード選択する前に、あらかじめ起点とする日時を設定してください。日時の設定方法は、29 ページ「DATE INPUT：任意の日時の星空を再現する」を参照してください。

【注意事項】

- 星の明るさを任意に変えることはできません。
- 表示されている季節によって星が見えている時間に変動があります。
- 室内環境照明機能を任意に調整することはできません。

7.5.3 FAST：昼の環境照明効果を短縮した AUTO モード

AUTO モードと似ていますが、日周運動を行っている際に、昼間の時間だけ自動的に日周運動を早送りし、夜間を再現する時間を長くするモードです。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)
右ダイヤル	-	【回転】	【押し】
左ダイヤル	【押し】	-	-
	MENU を表示	FAST を選ぶ	FAST を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

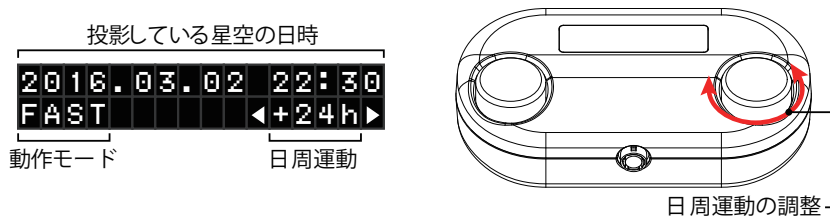


図 24: ファストモード (FAST)

【設定可能な項目】

- 日周運動の回転速度・向き：ダイヤル右を回転。
- 任意の日時を起点とする動き：モード選択する前に、あらかじめ起点とする日時を設定してください。日時の設定方法は、29 ページ「INPUT：任意の日時の星空を再現する」を参照してください。

【注意事項】

- 星の明るさを任意に変えることはできません。
- 表示されている季節によって星が見えている時間に変動があります。
- 室内環境照明機能を任意に調整することはできません。

7.5.4 RELAX：リラクゼーション室内環境照明として楽しむ

白色電球色～暖色系～寒色系までのお好みの明るさ (LV) と色合い (TONE) を選んで室内環境照明としてお楽しみいただけます。あらかじめ、STAR モードで星空投影の設定している場合、星空と室内環境照明の両方を同時にお楽しみいただけます。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)
右ダイヤル	-	【回転】	【押し】
左ダイヤル	【押し】	-	-
	MENU を表示	RELAX を選ぶ	RELAX を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

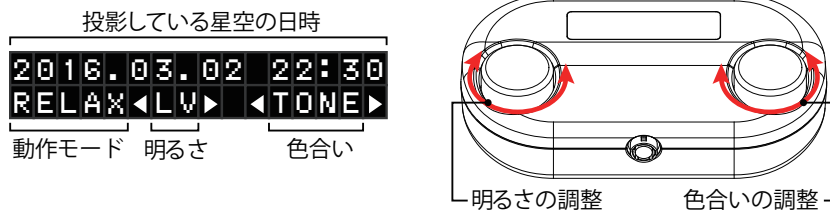


図 25: リラックスモード (RELAX)

【調整可能な項目】

- 明るさ (LV) の調整：ダイヤル左を回転。



- 色合い (TONE) の調整：ダイヤル右を回転。「ROTATION」を選択すると、自動的に色合いを変動させます。



【注意事項】

- RELAX モードから星空の調整 (明るさや日周運動の速さ) をすることはできません。あらかじめ、STAR モードでお好みの設定をした上で、RELAX モードをご利用ください。詳細は、28 ページ「星空と室内環境照明を同時に楽しむ」を参照してください。
- 室内環境照明の明るさによって、星が見えにくい場合があります。
- より細かな室内環境照明を楽しみたいときは、COLOR モードをご利用ください。

7.5.5 CANDLE：炎を擬似的に再現した室内環境照明を楽しむ

ろうそくの炎や焚火をイメージした”ゆらぎ”のある環境照明としてお楽しみいただけます。あらかじめ、STAR モードで星空投影の設定している場合、星空と室内環境照明の両方を同時にお楽しみいただけます。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)
右ダイヤル	-	【回転】	【押し】
左ダイヤル	【押し】	-	-
	MENU を表示	CANDLE を選ぶ	CANDLE を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

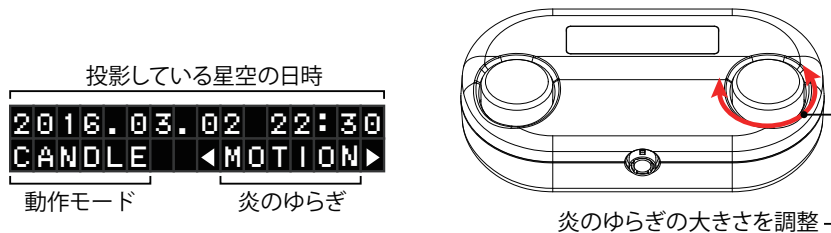


図 26: キャンドルモード (CANDLE)

【設定可能な項目】

- 炎のゆらぎの大きさを調整：ダイヤル右を回転。



【注意事項】

- 照明の明るさを任意に変えることはできません。
- ゆらぎの変動（明るさの変動）を不快に感じる場合は、ゆらぎの大きさを緩くし、長時間のご利用はお止め下さい。
- CANDLE モードから星空の調整（明るさや日周運動の速さ）をすることはできません。あらかじめ、STAR モードでお好みの設定をした上で、CANDLE モードをご利用ください。詳細は、28 ページ「星空と室内環境照明を同時に楽しむ」を参照してください。

7.5.6 COLOR：フルカラー室内環境照明を楽しむ

色合い・鮮やかさ・明るさを自由に調整し、お好みの室内環境照明としてお楽しみいただけます。あらかじめ、STARモードで星空投影の設定している場合、星空と室内環境照明の両方を同時にお楽しみいただけます。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)
右ダイヤル	-	【回転】	【押し】
左ダイヤル	【押し】	-	-
	MENU を表示	COLOR を選ぶ	COLOR を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

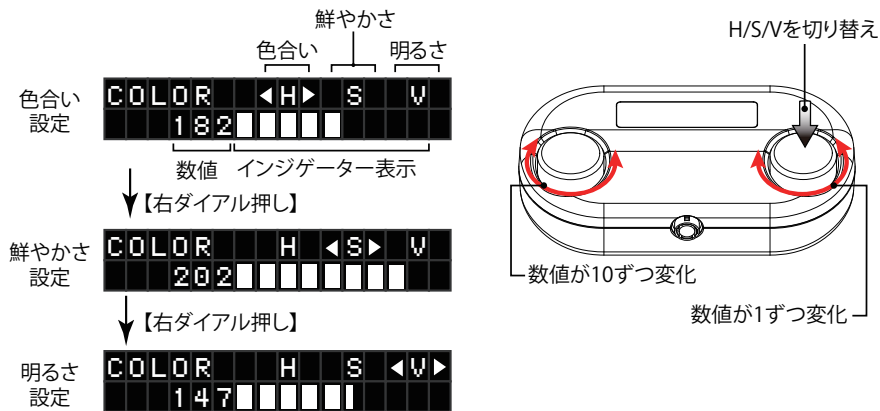


図 27: カラーモード (COLOR)

【設定可能な項目】

- H：色合い（色相）の調整。入力可能な数値 0~ 359。
- S：鮮やかさ（彩度）の調整。入力可能な数値 0~ 255。
- V：明るさ（明度）の調整。入力可能な数値 0~ 255。

【注意事項】

- COLOR モードから星空の調整（明るさや日周運動の速さ）をすることはできません。あらかじめ、STAR モードでお好みの設定をした上で、COLOR モードをご利用ください。詳細は、28 ページ「星空と室内環境照明を同時に楽しむ」を参照してください。

7.5.7 星空と室内環境照明を同時に楽しむ

お好みの室内環境照明 (RELAX/CANDLE/COLOR)のもと、星空を楽しむことができます。

【設定手順】

1. STAR モードで、お好みの星の明るさと日周運動の速さを設定してください。
2. メニューを表示させ、RELAX/CANDLE/COLORの中から、お好みの室内環境照明を選択してください。
3. 「選択した室内環境照明」と「設定した星空」が同時に点灯しています。
4. お好みに合わせて室内環境照明の明るさや色合いなどを調整してください。

【注意事項】

- RELAX/CANDLE/COLOR モードから、星の明るさや日周運動の速さを調整することはできません。調整したい場合は、STAR モードに移ってから再設定してください。
- 室内環境照明が明るいと、星が見えにくい場合があります。その時は、室内環境照明の明るさを調整してください。

7.6 DATE TIME：星空を再現する日時について

投影される星空の日時を任意に変えたり、現在時刻に戻すことができます。

7.6.1 INPUT：任意の日時の星空を再現する

西暦 1900 年から 2099 年までの任意の日時を設定し、STAR/AUTO/FAST モードでその日時の星空を再現することができます。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)	操作 (4)	操作 (5)
右ダイヤル	-	-	【押し】	-	【押し】
左ダイヤル	【押し】	【回転】	-	【回転】	-
	MENU を表示	DATE TIME を選ぶ	DATE TIME を決定	INPUT を選ぶ	INPUT を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

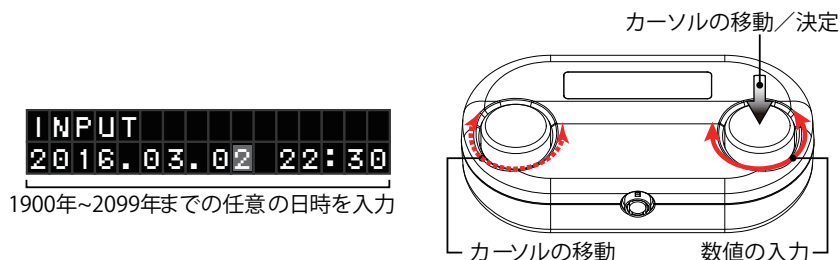


図 28: 任意の日時を設定する

【設定方法】

- 点滅しているカーソルの部分の数値を入力することができます。数値の入力は右ダイヤルの回転で行うことができます。
右ダイヤルを押すとカーソルが「年」→「月」→「日」→「時」→「分」と移動していきます。（左ダイヤルの回転でもカーソルを移動させることができます。）
- 日時を入力し終わったら、カーソルを「分」まで移動させ、右ダイヤルを押して決定してください。
- 決定後、モード画面に戻るためには、左ダイヤルを2回押してください。

【注意事項】

- 誤った日付（例：2月30日など）を入力すると画面が1回点滅します。その場合は日付を確認の上、正しい日付を再入力してください。

7.6.2 SET TO CURRENT : 現在時刻に戻す

STAR/AUTO/FAST モードの星空の表示日時を現在時刻に戻すことができます。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)	操作 (4)	操作 (5)
右ダイヤル	-	-	【押し】	-	【押し】
左ダイヤル	【押し】	【回転】	-	【回転】	-
	MENU を表示	DATE TIME を選ぶ	DATE TIME を決定	RESET を選ぶ	RESET を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

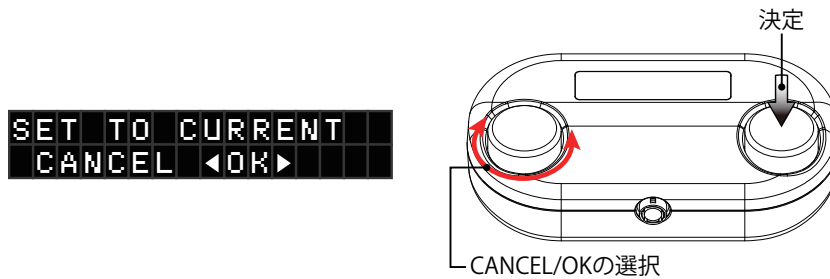


図 29: 現在時刻に戻す

【設定方法】

- 現在時刻に戻す場合は、「OK」を選んで右ダイヤルを1回押して決定してください。
- 決定後、モード画面に戻るためには、左ダイヤルを2回押してください。

7.7 TIMER：タイマー機能について

本製品は、「オン・タイマー」「オフ・タイマー」「おはようタイマー」「おやすみタイマー」の4つのタイマー機能を備えています。

7.7.1 CHECK：各タイマー機能の設定状態をチェックする

「オン・タイマー」「オフ・タイマー」「おはようタイマー」「おやすみタイマー」がそれぞれどのような状態にあるかをチェックすることができます。それぞれの状態が交互に表示されます。表示項目を先に送る場合は右ダイヤルを押してください。表示途中で表示を止めたい場合は、左ダイヤルを押してください。

手順	操作(1)	操作(2)	操作(3)	操作(4)	操作(5)
右ダイヤル	-	-	【押し】	-	【押し】
左ダイヤル	【押し】	【回転】	-	【回転】	-
	MENUを表示	TIMERを選ぶ	TIMERを決定	CHECKを選ぶ	CHECKを決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください



図 30: タイマーチェックの表示例

7.7.2 ON TIMER : オン・タイマーを設定する

本体を自動的に再起動する時刻を設定します。再起動したときのモードは、スタンバイ直前のモードとなります。

「オン・タイマー」を有効にするには、必ずスタンバイにしてください。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)	操作 (4)	操作 (5)
右ダイヤル	-	-	【押し】	-	【押し】
左ダイヤル	【押し】	【回転】	-	【回転】	-
	MENU を表示	TIMER を選ぶ	TIMER を決定	ON TIMER を選ぶ	ON TIMER を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

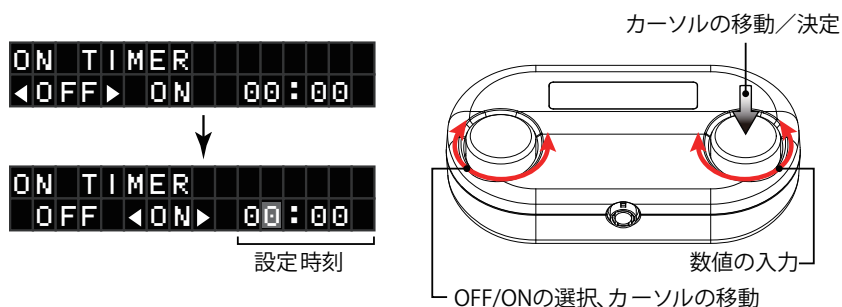


図 31: オン・タイマー設定

【設定方法】

- タイマー時刻を設定するには、左ダイヤルを回転して「ON」を選択してください。時刻のカーソルが点滅します。
- 数値の入力は右ダイヤルの回転で行うことができます。右ダイヤルを押すとカーソルが「時」→「分」と移動していきます。（左ダイヤルの回転でもカーソルを移動させることができます。）
- 時刻を入力し終えたら、カーソルを「分」まで移動させ、右ダイヤルを押して決定してください。
- 決定後、モード画面に戻るためには、左ダイヤルを2回押してください。

【注意事項】

- オン・タイマーを有効にするには、スタンバイにしてください。
スタンバイへの操作方法は、左右両方のダイヤルを同時に長押しです。（21 ページ「スタンバイ」参照）
- 一度設定すると、機能オフにしない限り毎日設定された時刻に自動的に起動します。設定を解除するには、「OFF」を選択し決定してください。（図 32 参照）
- 起動時の状態は、スタンバイの直前のモードが維持されます。



図 32: オン・タイマーの設定解除

7.7.3 OFF TIMER : オフ・タイマーを設定する

本体を自動的に停止（スタンバイ状態）する時刻を設定します。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)	操作 (4)	操作 (5)
右ダイヤル	-	-	【押し】	-	【押し】
左ダイヤル	【押し】	【回転】	-	【回転】	-
	MENU を表示	TIMER を選ぶ	TIMER を決定	OFF TIMER を選ぶ	OFF TIMER を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

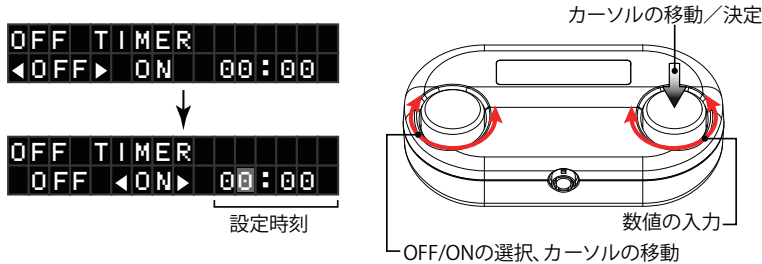


図 33: オフ・タイマー設定

【設定方法】

- タイマー時刻を設定するには、左ダイヤルを回転して「ON」を選択してください。時刻のカーソルが点滅します。
- 数値の入力は右ダイヤルの回転で行うことができます。右ダイヤルを押すとカーソルが「時」→「分」と移動していきます。（左ダイヤルの回転でもカーソルを移動させることができます。）
- 時刻を入力し終わったら、カーソルを「分」まで移動させ、右ダイヤルを押して決定してください。
- 決定後、モード画面に戻るためには、左ダイヤルを2回押してください。

【注意事項】

- 一度設定すると、機能オフにしない限り毎日設定された時刻に自動的に停止し、スタンバイ状態になります。設定を解除するには、「OFF」を選択し決定してください。（図 34 参照）



図 34: オフ・タイマーの設定解除

7.7.4 WAKE UP TIMER : おはようタイマー

設定された時刻に室内環境照明を点灯します。この機能では、星空は投影されません。
「おはようタイマー」を有効にするには、必ずスタンバイにしてください。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)	操作 (4)	操作 (5)
右ダイヤル	-	-	【押し】	-	【押し】
左ダイヤル	【押し】	【回転】	-	【回転】	-
	MENU を表示	TIMER を選ぶ	TIMER を決定	WAKE UP TIMER を選ぶ	WAKE UP TIMER を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

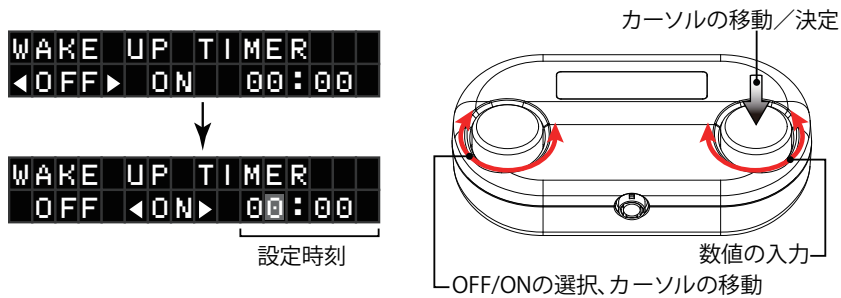


図 35: おはようタイマー設定 (WAKE UP TIMER)

【設定方法】

- タイマー時刻を設定するには、左ダイヤルを回転して「ON」を選択してください。時刻のカーソルが点滅します。
- 数値の入力は右ダイヤルの回転で行うことができます。右ダイヤルを押すとカーソルが「時」→「分」と移動していきます。（左ダイヤルの回転でもカーソルを移動させることができます。）
- 時刻を入力し終わったら、カーソルを「分」まで移動させ、右ダイヤルを押して決定してください。
- 起動画面例は図 36 のようになります。おはようタイマーモードから抜けるには、左右どちらかのダイヤルを 1 回押してください。最後に使用時のモードに切り替わります。



図 36: おはようタイマーの例



図 37: おはようタイマーの設定解除

【注意事項】

- 「おはようタイマー」を有効にするには、スタンバイにしてください。
スタンバイへの操作方法は、左右両方のダイヤルを同時に長押しです。(21 ページ「スタンバイ」参照)
- 一度設定すると、機能オフにしない限り毎日設定された時刻に自動的に起動します。設定を解除するには、「OFF」を選択し決定してください。(図 37 参照)

7.7.5 SLEEP TIMER : おやすみタイマー

指定時間の間、星空や環境照明を演出します。その後自動的に停止し、スタンバイ状態になります。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)	操作 (4)	操作 (5)
右ダイヤル	-	-	【押し】	-	【押し】
左ダイヤル	【押し】	【回転】	-	【回転】	-
	MENU を表示	TIMER を選ぶ	TIMER を決定	SLEEP TIMER を選ぶ	SLEEP TIMER を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

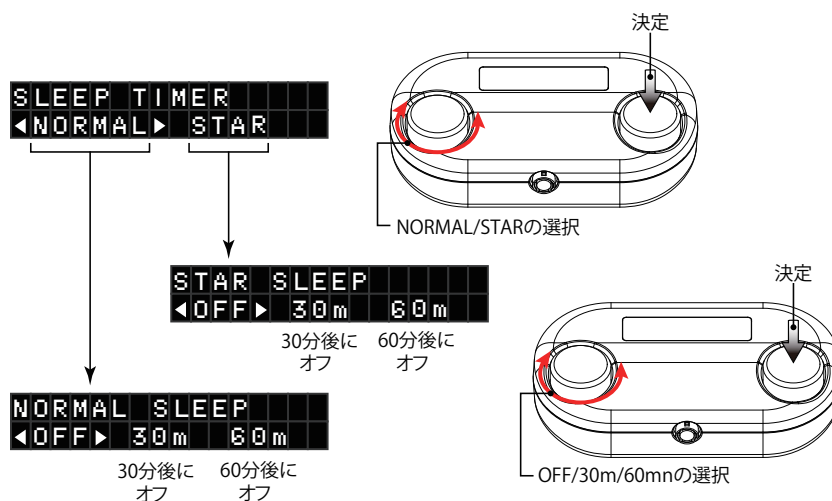


図 38: おやすみタイマー設定 (SLEEP TIMER)

【設定方法】

- NORMAL：現在の投影モードのまま指定時間後に停止し、スタンバイ状態になります。
- STAR：自動的に夕方から星空への演出をします。指定時間後に停止しスタンバイ状態になります。
- 指定できる時間は、「30 分後」または「60 分後」です。時間を選んだら、右ダイヤルを 1 回押し決定してください。
- 決定後、モード画面に戻るためには、左ダイヤルを 2 回押ししてください。



図 39: おやすみタイマー”STAR SLEEP”のモード画面の表示例

- おやすみタイマー設定を途中で解除するには、「OFF」を選択し決定してください。



図 40: おやすみタイマー設定を途中で解除する方法

7.7.6 おやすみタイマーへのショートカット操作

モード画面で、右ダイヤルを長押しすることでも、「おやすみタイマー」画面に直接ジャンプすることができます。

手順	操作
右ダイヤル	【長押し】
左ダイヤル	-
	SLEEP TIMER 画面

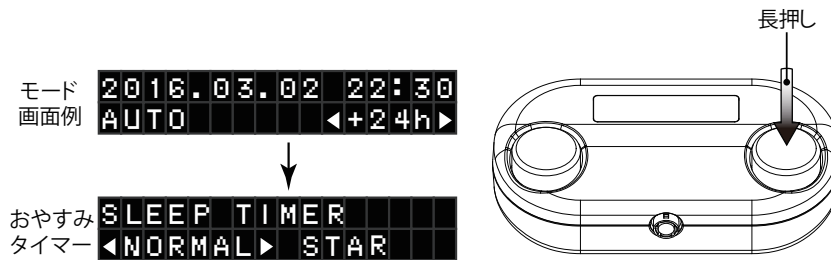


図 41: おやすみタイマーへのショートカット方法

7.8 SETTING : 各種設定

SETTING では、タイムゾーン・内蔵時計・場所・ディスプレイ表示・Bluetooth®など、本体やハンディコントローラーに関する詳細な設定変更をすることができます。

7.8.1 TIME/TIME ZONE : タイムゾーンの設定をする

本製品をご利用の地域のタイムゾーンを設定することができます。特にタイマーを正しい時間に機能させるためには、必ずご利用の地域のタイムゾーンに合わせてください。日本のタイムゾーンは+09.00 になります。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)	操作 (4)
右ダイヤル	-	-	【押し】	-
左ダイヤル	【押し】	【回転】	-	【回転】
	MENU を表示	SETTING を選ぶ	SETTING を決定	TIME を選ぶ

操作 (5)	操作 (6)	操作 (7)
【押し】	-	【押し】
-	【回転】	-
TIME を決定	TIME ZONE を選ぶ	TIME ZONE を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

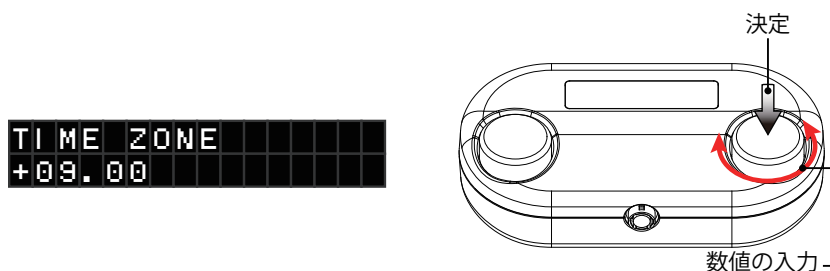


図 42: タイムゾーンの設定

【設定方法】

- 右ダイヤルを回転させることで、数値を入力できます。
- 入力したら、右ダイヤルを1回押して決定してください。

【注意事項】

- 初期設定値：+09.00
- 本製品を日本でご利用の場合は、必ず+09.00 に設定してください。

7.8.2 TIME/CLOCK : 内蔵時計の日時設定をする

本製品の内蔵時計を調整・再設定します。西暦 2000 年~ 2099 年までの任意の日時を設定することができます。現在時刻を確認の上、正しく合せてください。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)	操作 (4)
右ダイヤル	-	-	【押し】	-
左ダイヤル	【押し】	【回転】	-	【回転】
	MENU を表示	SETTING を選ぶ	SETTING を決定	TIME を選ぶ

操作 (5)	操作 (6)	操作 (7)
【押し】	-	【押し】
-	【回転】	-
TIME を決定	CLOCK を選ぶ	CLOCK を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

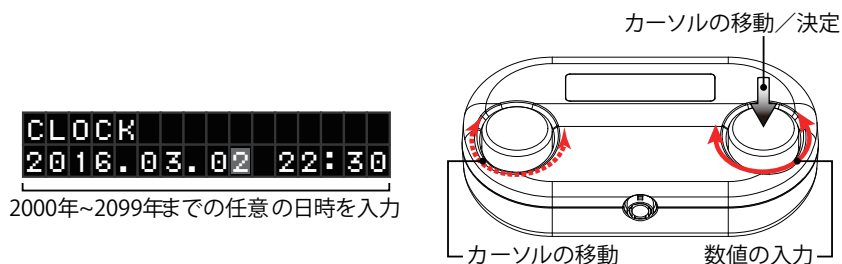


図 43: 内蔵時計の日時設定

【設定方法】

- 点滅しているカーソルの部分の数値を入力することができます。数値の入力は右ダイヤルの回転で行うことができます。
右ダイヤルを押すとカーソルが「年」→「月」→「日」→「時」→「分」と移動していきます。(左ダイヤルの回転でもカーソルを移動させることができます。)
- 日時を入力し終わったら、カーソルを「分」まで移動させ、右ダイヤルを押して決定してください。

【注意事項】

- 時計を設定しても、実際の時刻と大きくずれることが頻繁に起きる場合は、内蔵電池が消耗している可能性があります。手順に従って電池を交換してください。(49 ページ「内蔵電池を交換する」参照)

7.8.3 LOCATION/CITY LIST : 観測地を設定する

北緯 35 度付近にある日本の都市および世界の都市を観測地として設定することができます。

1. 日本の都市を選ぶ

本製品をご利用の地域に最も近い都市を選ぶことで、日の出・日の入りの時刻をより正確に再現することができます。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)	操作 (4)
右ダイヤル	-	-	【押し】	-
左ダイヤル	【押し】	【回転】	-	【回転】
	MENU を表示	SETTING を選ぶ	SETTING を決定	LOCATION を選ぶ

操作 (5)	操作 (6)	操作 (7)	操作 (8)	操作 (9)
【押し】	-	【押し】	-	【押し】
-	【回転】	-	【回転】	-
LOCATION を決定	CITY LIST を選ぶ	CITY LIST を決定	JAPAN を選ぶ	JAPAN を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

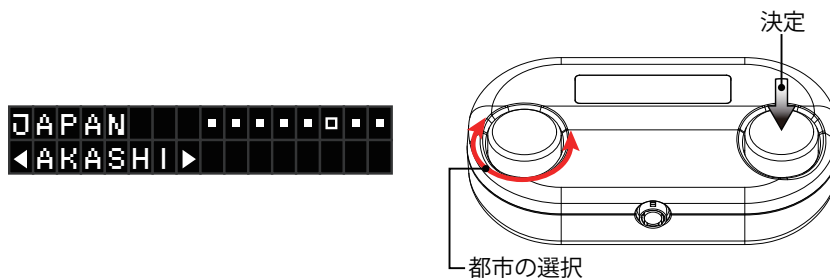


図 44: 日本の都市から設定

【都市リスト】

- 東京・静岡・名古屋・大阪・明石・広島・山口・福岡 (初期設定：明石)

【設定方法】

- 左ダイヤルを回転させることで、都市を選ぶことができます。
- 選択したら、右ダイヤルを 1 回押して決定してください。

2. 世界の都市を選ぶ

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)	操作 (4)
右ダイヤル	-	-	【押し】	-
左ダイヤル	【押し】	【回転】	-	【回転】
	MENU を表示	SETTING を選ぶ	SETTING を決定	LOCATION を選ぶ

操作 (5)	操作 (6)	操作 (7)	操作 (8)	操作 (9)
【押し】	-	【押し】	-	【押し】
-	【回転】	-	【回転】	-
LOCATION を決定	CITY LIST を選ぶ	CITY LIST を決定	WORLD を選ぶ	WORLD を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

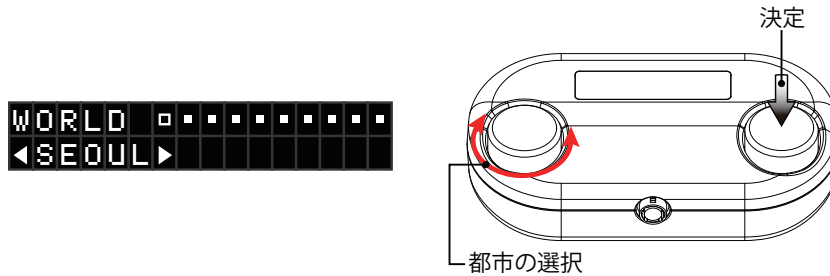


図 45: 世界の都市から設定

【都市リスト】

- ソウル・西安・テヘラン・エルサレム・アテネ・マルタ・リスボン
ワシントン DC・アトランタ・ロサンゼルス

【設定方法】

- 左ダイヤルを回転させることで、都市を選ぶことができます。
- 選択したら、右ダイヤルを1回押して決定してください。

【注意事項】

- 選択した都市（とくに海外の都市）で、本製品のタイマーを正しく機能させるためには、**その地域のタイムゾーンも正しく再設定**してください。タイムゾーンの再設定の仕方は、37 ページ「**TIME/TIME ZONE**：タイムゾーン設定する」を参照ください。
- 観測地をより詳細に設定したい場合は、**経度を設定**してください。経度の設定の仕方は、41 ページ「**LOCATION/LONGITUDE**：経度設定する」を参照ください。

7.8.4 LOCATION/LONGITUDE：経度を設定する

経度を直接設定することで、観測地または本製品をご利用の地域をより正確に設定することができます。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)	操作 (4)
右ダイヤル	-	-	【押し】	-
左ダイヤル	【押し】	【回転】	-	【回転】
	MENU を表示	SETTING を選ぶ	SETTING を決定	LOCATION を選ぶ

操作 (5)	操作 (6)	操作 (7)
【押し】	-	【押し】
-	【回転】	-
LOCATION を決定	LONGITUDE を選ぶ	LONGITUDE を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

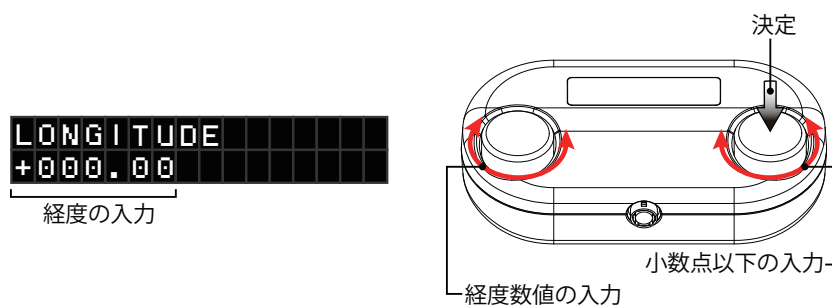


図 46: 経度の設定

【設定方法】

- 左ダイヤルを回転させることで、経度を入力することができます。「+」は東経、「-」は西経を表します。
- 右ダイヤルを回転させることで、小数点以下の経度を入力することができます。
- 入力したら、右ダイヤルを1回押して決定してください。

【注意事項】

- 選択した経度で、本製品のタイマーを正しく機能させるためには、**その地域のタイムゾーンも正しく再設定してください。**タイムゾーンの再設定の仕方は、37ページ「TIME/TIME ZONE：タイムゾーン設定する」を参照ください。

7.8.5 SUNSET : 夕焼け演出時間の選択する

AUTO/FAST モードでの夕焼け・朝焼け演出時間を選択することができます。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)	操作 (4)	操作 (5)
右ダイヤル	-	-	【押し】	-	【押し】
左ダイヤル	【押し】	【回転】	-	【回転】	-
	MENU を表示	SETTING を選ぶ	SETTING を決定	SUNSET を選ぶ	SUNSET を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

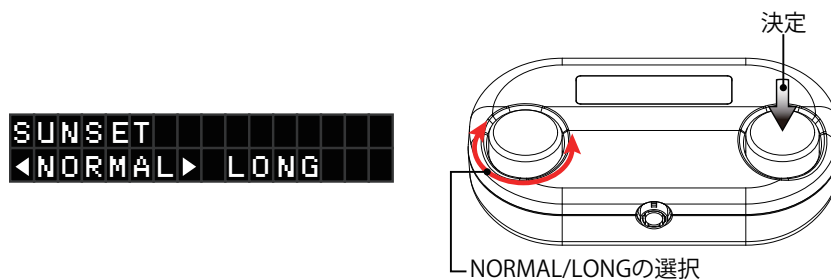


図 47: 夕焼け演出時間の選択

【設定方法】

- 左ダイヤルを回転させることで、NORMAL/LONG を選択することができます。
- NORMAL : 初期設定値。
- LONG : NORMAL より夕焼け・朝焼けの演出時間が長くなります。
- 選択したら、右ダイヤルを 1 回押して決定してください。

7.8.6 DISPLAY：ディスプレイの点灯表示時間を設定する

ハンディコントローラーのディスプレイが消灯するまでの時間を設定します。設定できる時間は、「常時点灯」「30秒後に消灯」「60秒後に消灯」の3種類です。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)	操作 (4)	操作 (5)
右ダイヤル	-	-	【押し】	-	【押し】
左ダイヤル	【押し】	【回転】	-	【回転】	-
	MENU を表示	SETTING を選ぶ	SETTING を決定	DISPLAY を選ぶ	DISPLAY を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

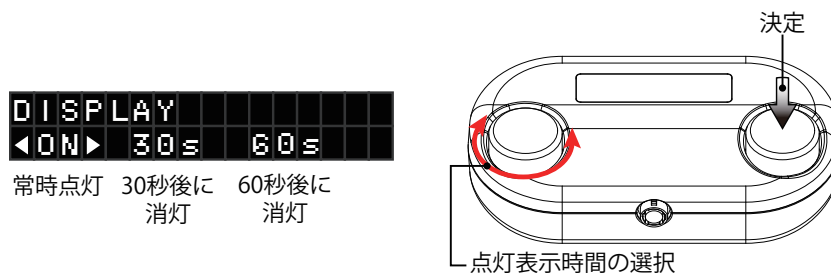


図 48: ディスプレイの点灯表示時間の設定

【設定方法】

- 左ダイヤルを回転させることで、時間を選択することができます。
- 選択したら、右ダイヤルを1回押して決定してください。

7.8.7 BLUETOOTH : Bluetooth®通信機能を設定する

MEGASTAR CLASS 本体と専用アプリがインストールされた携帯端末間を、Bluetooth®を使用し通信するための設定をします。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)	操作 (4)	操作 (5)
右ダイヤル	-	-	【押し】	-	【押し】
左ダイヤル	【押し】	【回転】	-	【回転】	-
	MENU を表示	SETTING を選ぶ	SETTING を決定	BLUETOOTH を選ぶ	BLUETOOTH を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

【設定できる項目】

1. OFF/ON : Bluetooth®通信機能のオン/オフを切り替えます。初期設定は「オフ」。

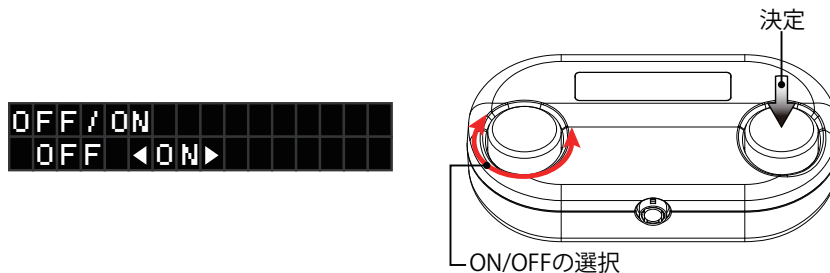


図 49: Bluetooth®通信機能のオン/オフ設定

2. NAME : 本体のデバイス名を確認・変更することができます。同じ場所に複数台の本製品があり、接続先を明確にする必要がある時に使用します。
変更可能な箇所は3桁の数値の部分です。初期設定は「000」。

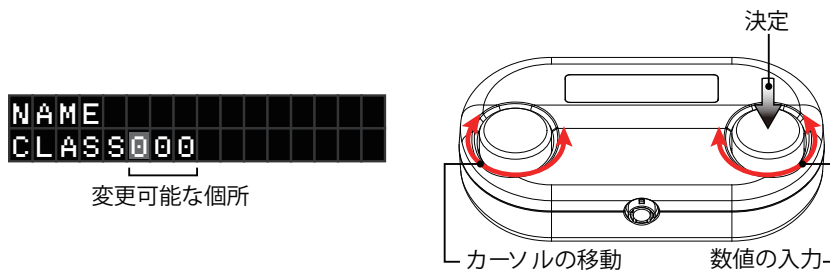


図 50: デバイス名 (NAME) の設定

3. PIN CODE : ペアリングの際に必要な暗証番号を設定します。8桁の任意の数値を選ぶことができます。初期設定は「12345678」。

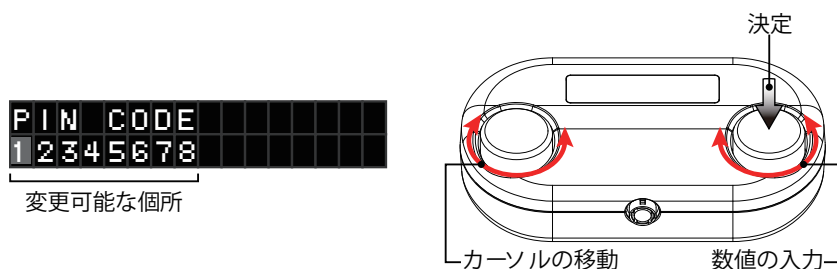


図 51: 暗証番号 (PIN CODE) の設定

【設定方法】

- 入力後は、右ダイヤルを1回押して決定してください。
- Bluetooth®通信機能がオンの場合、ディスプレイ表示が図 62 のようになります。



図 52: Bluetooth®モード

【注意事項】

- Bluetooth®通信機能がオンの場合は、ハンディコントローラーからの SETTING 以外の機能が選択・変更できなくなります。解除するためには、Bluetooth®の設定から Bluetooth®通信機能をオフにしてください。(44 ページ「BLUETOOTH : Bluetooth®を設定する」参照)

7.8.8 OFFSET：誤差微調整値を設定する

星空を投影する恒星原板の位置を微調整することで、より厳密な投影をすることができます。

手順	操作 (1)	操作 (2)	操作 (3)	操作 (4)	操作 (5)
右ダイヤル	-	-	【押し】	-	【押し】
左ダイヤル	【押し】	【回転】	-	【回転】	-
	MENU を表示	SETTING を選ぶ	SETTING を決定	OFFSET を選ぶ	OFFSET を決定

注：操作手順は表を左から右へ追ってください

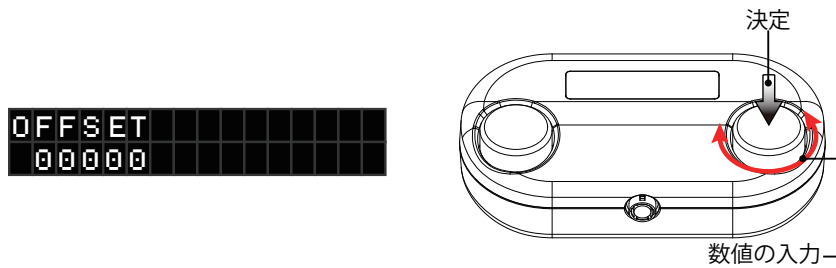


図 53: 誤差微調整値の設定

【設定方法】

- 初期値は 00000。
- 右ダイヤルの回転で誤差微調整値を入力することができます。
- 数値が 1 変わるとに恒星原板が 0.003472 度回転します。
- 数値を入力したら右ダイヤルを 1 回押してください。

7.9 操作ロック機能

ハンディコントローラーのダイヤルの回転選択機能をロックし、星空の日周運動を固定することができます。

手順	操作
右ダイヤル	【押し】
左ダイヤル	-

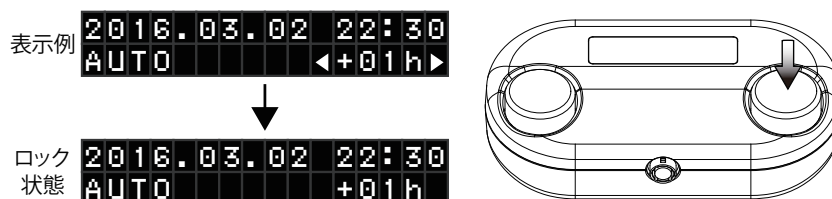


図 54: 操作ロック機能

【設定方法】

- ロックするためには、右ダイヤルを1回押してください。
- ロック中は、◀▶記号が表示されません。
- 解除する場合は、右ダイヤルを1回押してください。

7.10 工場出荷状態に戻す

工場出荷状態に戻すときは、まずは、本体の電源スイッチをオフにしてください。次に、ハンディコントローラーの左ダイヤルと右ダイヤルを同時に長押ししながら、本体の電源スイッチをオンしてください。（図 55）確認画面に切り替わります。

工場出荷状態に戻すと、内蔵時計設定やお客様が設定された数値などがすべてリセットされます。

リセットが完了すると、自動的に再起動します。内蔵時計の時刻を再設定の上、ご使用ください。

（38 ページ「**TIME/CLOCK**：内蔵時計の日時設定をする」参照）

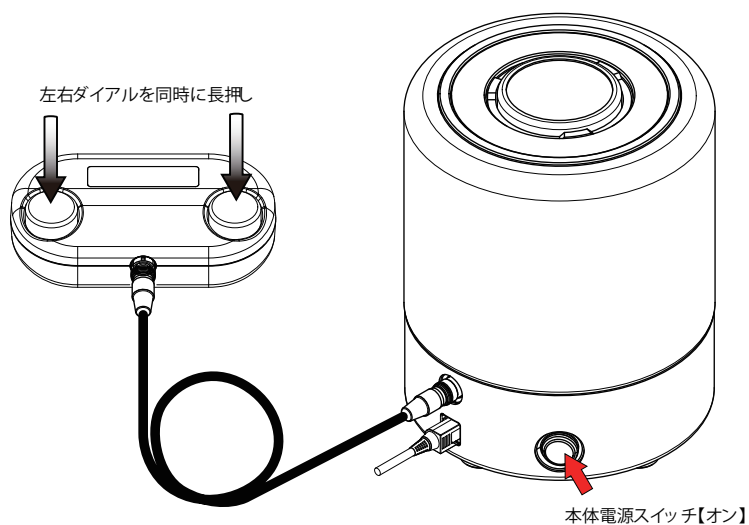


図 55: 工場出荷状態に戻す

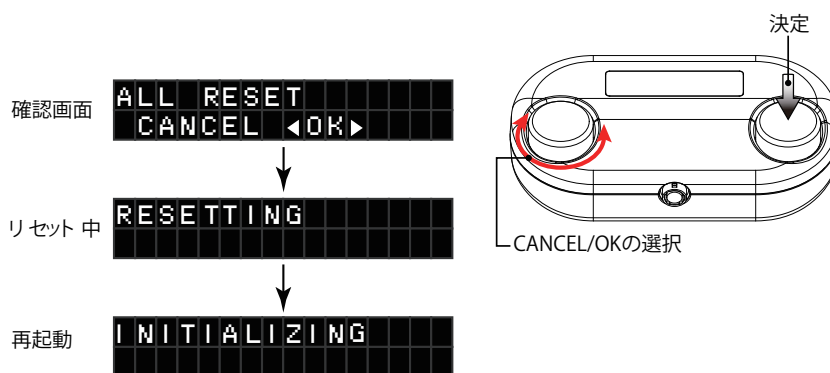


図 56: 工場出荷状態に戻す確認画面

7.11 内蔵電池を交換する

ハンディコントローラーに表示される現在時刻のずれが著しいときやタイマーが正しく機能しない場合は、内蔵電池の消耗が予想されます。手順に従って、内蔵電池を交換してください。

使用するボタン電池型番：**CR 2032**

【交換手順】

1. 本体の電源を切り、電源コンセントからケーブルを抜いてください。
2. 電池フタを留めているネジを外します。

このネジをプラスドライバーを使って外す

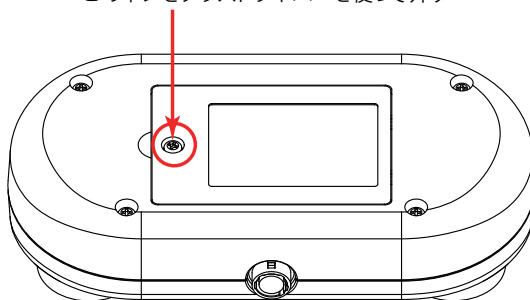


図 57: 電池フタのネジを外す

3. 電池フタを外します。

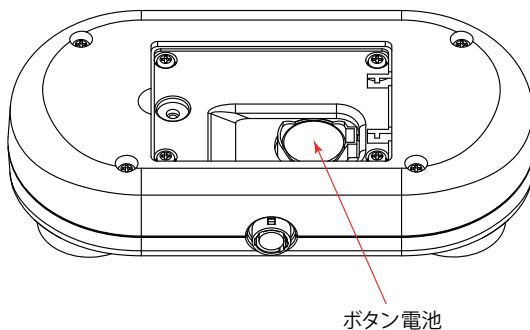
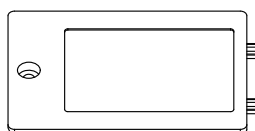


図 58: 電池フタを外す

4. 電池を取り出します。

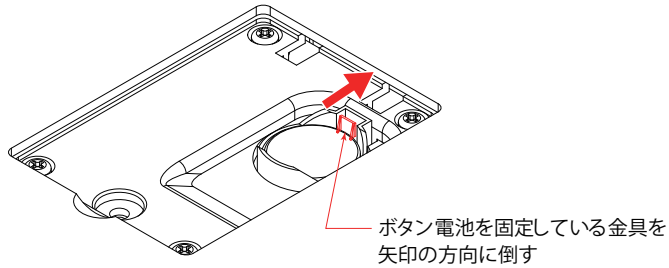


図 59: 電池を取り出す

5. 新しい電池を入れる。

その際、電池の向きを正しく入れてください。プラスが上になります。

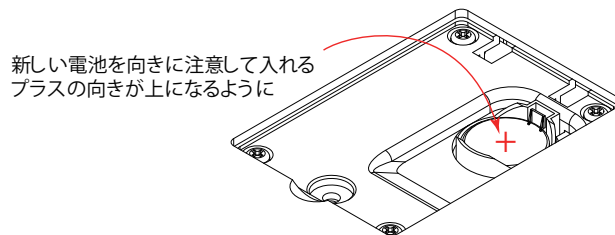


図 60: 新しい電池を入れる

6. 電池フタを載せ、ネジで固定します。

古くなったボタン電池は、お住まいの自治体の指示に従って正しく処理してください。

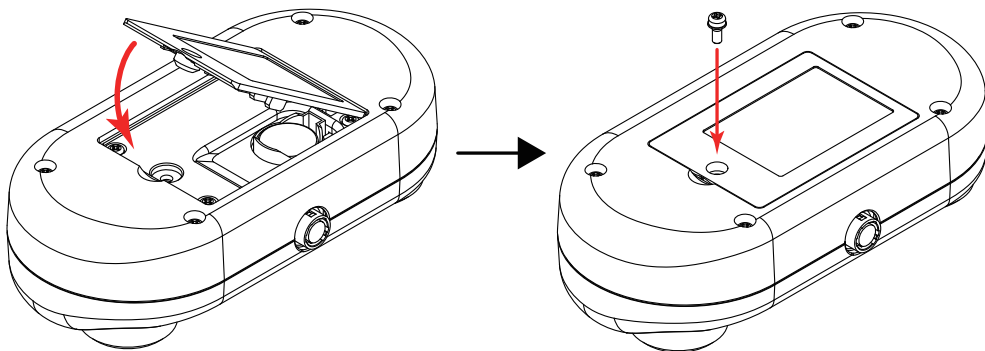


図 61: 電池フタを載せネジで固定

7. 本体の電源を入れ、内蔵時計の日時を正しく設定して下さい。設定方法は、38 ページ「**TIME/CLOCK:** 内蔵時計の日時設定をする」を参照してください。

8 故障かな？と思ったら

8.1 本体の異常

8.1.1 電源が入らない

- 本体の電源スイッチが ON になっていますか？
- 本体と電源ケーブルやハンディコントローラーがしっかりと接続されていますか？
接続を確認したうえで、電源を入れ直してください。
- AC アダプターの本体と AC アダプターの電源ケーブルがしっかりと接続されていますか？
- 電源プラグをコンセントから抜き、10 分以上たってから、電源プラグをコンセントにつないで本製品の電源を入れ直してください。

以上を確認したうえでも電源が入らない場合は、技術的な問題が予想されますので、弊社までご連絡ください。

8.1.2 異音がする

本製品にはモーターが使われておりますので、モーターの駆動音が聞こえる場合があります。駆動音の大きさは、モードや状態によって異なります。また、ご使用の環境によっても、音が大きく感じる場合があります。

聞きなれない大きな音や、何かを噛みこんでいるような大きな異常音がするときは、直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜いてください。技術的な問題が予想されますので弊社までご連絡ください。

8.1.3 異臭がする

焦げ臭いにおいなどの異常症状が出たときは、直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜いてください。技術的な問題が予想されますので弊社までご連絡ください。

8.1.4 本体が異常に熱い

室温が高い場合や暖房の温風が直接当たるような場所に設置すると、本体が熱くなることがあります。その場合は、場所を変えて設置してください。（周辺の環境温度が高い状態で長時間使用されると、製品寿命が著しく短くなる場合があります。）

周囲の気温がそれほど高くないにも関わらず、本体が触れないほど熱いと感じる場合は、技術的な問題が考えられます。直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜き、弊社までご連絡ください。

8.1.5 各種ケーブルが挿せない、抜けない

- 挿せない場合
ケーブルの挿す向きをご確認ください。無理やり挿しこもうとすると、ケーブルや本体の破損につながる恐れがあります。（13 ページ／図 8 参照）

- 抜けない場合

ケーブル部分を引っ張っても抜けません。ケーブル部分を引っ張ると、ケーブルや本体の破損につながる恐れがあります。ケーブルプラグのカバーがスライドして外れる構造になっていますので、ケーブルプラグを指でつまんで抜いてください。

8.1.6 初期動作（INITIALIZING）が終わらない

初期動作は通常 30 秒~ 1 分程度で完了します。数分待っても完了しない場合や異音がある場合は、技術的な問題が予想されます。直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜き、弊社までご連絡ください。

8.2 星空投影機能の異常

8.2.1 星が投影できない、映らない

- 本体とハンディコントローラーが正しく接続されていますか？

万が一、ケーブルが外れていた場合は、**本体の電源スイッチを切ってから**、ケーブルを再接続してください。電源の入ったまま再接続すると、故障の原因になります。

- レンズカバーが載っていませんか？

- 投影レンズが布や紙などで覆われていませんか？

- 完全な遮光がされていますか？外光が入っていたり、照明が付いていたりしませんか？

- 星が投影できるモード（MODE）を選んでいますか？

星が投影されるモードは「STAR」「AUTO」「FAST」です。モードの切り替え方法は、22 ページ「星空と 5 つの室内環境照明モードについて」を参照ください。

AUTO/FAST モードの場合、表示時間帯によって（例えば昼間の時間帯）星は投影されません。表示時間はハンディコントローラーの液晶画面にてご確認ください。

STAR モードの場合、星の明るさが自由に変えられます。明るさがゼロになっていないか確認してください。（22 ページ「プラネタリウムのように星空を自由に楽しむ」参照）

以上を確認したうえでも改善しない場合は、技術的な問題が予想されます。直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜き、弊社までご連絡ください。

8.2.2 星が点滅する

壁紙や天井の微妙な凹凸で個別の星が瞬いているように見えることがあります。

星空全体が付いたり消えたりするような場合は、技術的な問題が予想されます。直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜き、弊社までご連絡ください。

8.2.3 星が暗い

- STAR モードでご使用の場合、星の明るさの設定が暗くなっていませんか？
ハンディコントローラーで星の明るさを確認してください。(22 ページ「プラネタリウムのように星空を自由に楽しむ」参照)
- AUTO/FAST モードでご使用の場合、表示時間帯が星が見えている時間になっていますか？
ハンディコントローラーで表示時間をご確認ください。日の出の直前、日の入りの直後は、星の明るさが暗い時があります。また、この時間帯は季節によって変化します。
- 完全な遮光がされていますか？外光が入っていたり、照明が付いていたリしませんか？

以上を確認したうえでも改善しない場合は、技術的な問題が予想されます。直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜き、弊社までご連絡ください。

8.2.4 星が鮮明に映らない

- 投影レンズにホコリが積もっていたり、布が被せてあったりしませんか？指紋などで汚れていませんか？
レンズにほこりや汚れが付いているときは、ブローで吹き飛ばし、メガネ拭きのような柔らかかくきれいな布で拭いてください。有機溶剤を含むクリーナーなどでは拭かないでください。
- 投影レンズのフォーカスが合っていますか？
15 ページ/図 13 を参照の上、フォーカスを調整してください。投影面があまりにも近い場合 (1m 以下)、フォーカスが合わない場合があります。その時は、本体を投影面から離して調整してください。
- 完全な遮光がされていますか？外光が入っていたり、照明が付いていたリしませんか？

以上を確認したうえでも改善しない場合は、技術的な問題が予想されます。直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜き、弊社までご連絡ください。

8.2.5 日周運動ができない (星が回らない)

- 本体とハンディコントローラーが正しく接続されていますか？
万が一、ケーブルが外れていた場合は、**本体の電源スイッチを切ってから**、ケーブルを再接続してください。電源の入ったまま再接続すると、故障の原因になります。
- ハンディコントローラーが操作ロック状態になっていませんか？
ロックされている場合は、ハンディコントローラーの右ダイヤルを 1 回押しして、ロックを解除してください。(47 ページ「操作ロック機能」参照)

以上を確認したうえでも改善しない場合は、技術的な問題が予想されます。直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜き、弊社までご連絡ください。

8.2.6 表示時刻と星空が一致していない

- 意図している場所とは異なるタイムゾーンや観測地・経度が設定されていませんか？
タイムゾーンの設定は、37 ページ「**TIME/TIME ZONE**：タイムゾーンを設定する」を参照してください。
観測地の設定は、39 ページ「**LOCATION/CITY LIST**：観測地を変更する」を参照してください。
経度の設定は、41 ページ「**LOCATION/LONGITUDE**：経度を変更する」を参照してください。
- 誤差微調整値を入力していませんか？入力している場合は初期値に戻してください。（46 ページ「誤差微調整値を設定する」参照）
- 観測地や誤差微調整値を確認しても改善しない場合は、工場出荷状態にリセットしてください。（48 ページ「工場出荷状態に戻す」参照）

以上を確認したうえで改善しない場合は、技術的な問題が予想されます。直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜き、弊社までご連絡ください。

8.2.7 星が歪んで見える

本製品の光学的特性により、実際の星空（星座）の見え方と異なる部分があります。特に、水平線の付近の星は歪みが大きく見えます。また、本製品の置き方や、部屋の壁・天井の形状・凹凸の有無によっても変化します。

8.3 室内環境照明機能の異常

8.3.1 室内環境照明が点灯しない

- 本体とハンディコントローラーが正しく接続されていますか？
万が一、ケーブルが外れていた場合は、**本体の電源スイッチを切ってから**、ケーブルを再接続してください。電源の入ったまま再接続すると、故障の原因になります。
- 室内照明機能が有効なモード（MODE）を選んでいませんか？
有効なモードは「RELAX」「CANDLE」「COLOR」です。モードの切り替え方法は、22 ページ「星空と5つの室内環境照明モードについて」を参照ください。
AUTO/FAST モードの場合、表示時間帯によって自動的に変化します。

以上を確認したうえで改善しない場合は、技術的な問題が予想されます。直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜き、弊社までご連絡ください。

8.3.2 室内環境照明が点滅する

- CANDLE モードの場合、ろうそくの炎や焚き火をイメージしているため、明るさに変動があります。
- COLOR モードや RELAX モードで点滅するような場合は、技術的な問題が予想されます。直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜き、弊社までご連絡ください。

8.3.3 室内環境照明が暗い

- 本体が布やカバーで覆われていませんか？
- 明るさが暗くなっていませんか？

RELAX モードや COLOR モードでは明るさを自由に変えることができます。

以上を確認したうえでも改善しない場合は、技術的な問題が予想されます。直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜き、弊社までご連絡ください。

8.3.4 室内環境照明の色がおかしい

- AUTO モードで青空や夕焼けの色が再現できていない場合や、COLOR モードで特定の色が再現できない場合、技術的な問題が予想されます。直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜き、弊社までご連絡ください。

8.3.5 室内環境照明の色や明るさを調整できない

- 色や明るさを調整できるモード (MODE) を選んでいますか？
モードによって調整できる項目が異なります。モードの切り替え方法は、22 ページ「星空と 5 つの室内環境照明モードについて」を参照ください。
- AUTO/FAST モードでは、自動的に変化しますので、任意に明るさや色合いなどを調整することはできません。

以上を確認したうえでも改善しない場合は、技術的な問題が予想されます。直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜き、弊社までご連絡ください。

8.4 ハンディコントローラーの異常

8.4.1 ハンディコントローラーが動かない、反応しない

- 本体とハンディコントローラーが正しく接続されていますか？
万が一、ケーブルが外れていた場合は、**本体の電源スイッチを切ってから**、ケーブルを再接続してください。電源の入ったまま再接続すると、故障の原因になります。
- ハンディコントローラーが操作ロック状態になっていませんか？
ロックされている場合は、ハンディコントローラーの右ダイヤルを1回押しして、ロックを解除してください。(47 ページ「操作ロック機能」参照)
- Bluetooth®通信機能がオンになっていませんか？
表示画面が図 62 のような場合、Bluetooth®通信機能がオンになっています。ハンディコントローラーでの操作を有効にするためには、Bluetooth®通信機能をオフにしてください。(44 ページ「BLUETOOTH : Bluetooth®通信機能を設定する」参照)



図 62: Bluetooth®モード

以上を確認したうえでも改善しない場合は、技術的な問題が予想されます。直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜き、弊社までご連絡ください。

8.4.2 ハンディコントローラーのディスプレイが点灯しない

- 本体とハンディコントローラーが正しく接続されていますか？
万が一、ケーブルが外れていた場合は、**本体の電源スイッチを切ってから**、ケーブルを再接続してください。電源の入ったまま再接続すると、故障の原因になります。
- 点灯表示時間が設定されていませんか？
この設定が有効ですと、設定時間後に自動的に消灯します。確認・変更したい場合は、43 ページ「DISPLAY : ディスプレイの点灯表示時間を設定する」を参照ください。

以上を確認したうえでも改善しない場合は、技術的な問題が予想されます。直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜き、弊社までご連絡ください。

8.4.3 ハンディコントローラーのダイヤルが反応しない

- 本体とハンディコントローラーが正しく接続されていますか？万が一、ケーブルが外れていた場合は、**本体の電源スイッチを切ってから**、ケーブルを再接続してください。電源の入ったまま再接続すると、故障の原因になります。
- ハンディコントローラーが操作ロック状態になっていませんか？
ロックされている場合は、ハンディコントローラーの右ダイヤルを1回押しして、ロックを解除してください。(47 ページ参照)

- Bluetooth®通信機能がオンになっていませんか？

表示画面が図 62 のような場合、Bluetooth®通信機能がオンになっています。ハンディコントローラーでの操作を有効にするためには、Bluetooth®通信機能をオフにしてください。(44 ページ「BLUETOOTH : Bluetooth®通信機能を設定する」参照)

以上を確認したうえでも改善しない場合は、技術的な問題が予想されます。直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜き、弊社までご連絡ください。

8.4.4 現在時刻が合っていない

- 設定されている現在時刻が合っていますか？

現在時刻の確認の仕方は、38 ページ「**TIME/CLOCK** : 内蔵時計の日時設定をする」を参照してください。大きくずれている場合は、正しい現在時刻を再設定してください。

- タイムゾーンがご利用の地域と合っていますか？

37 ページ「**TIME/TIME ZONE** : タイムゾーン設定する」を参照の上、設定されているタイムゾーンを確認してください。日本でご利用の場合は**+09.00**になります。

- 仕様上、ひと月あたり±13秒程度のずれが生じる可能性があります。

- 再設定をしても想定以上にずれる場合は、ハンディコントローラーの内蔵電池が消耗している可能性があります。

49 ページ「内蔵電池を交換する」を参照の上、新しい電池と交換してください。

8.4.5 オン・タイマー／オフ・タイマーが機能しない

- 本体とハンディコントローラーが正しく接続されていますか？

万が一、ケーブルが外れていた場合は、**本体の電源スイッチを切ってから**、ケーブルを再接続してください。電源の入ったまま再接続すると、故障の原因になります。

- 本体の電源を切っていますか？

特に、「オン・タイマー」や「おはようタイマー」をお使いの場合は、必ず**スタンバイ状態**にしてください。(21 ページ「スタンバイ」参照)

- 設定されている現在時刻が合っていますか？

現在時刻の確認の仕方は、38 ページ「**TIME/CLOCK** : 内蔵時計の日時設定をする」を参照してください。大きくずれている場合は、正しい現在時刻を再設定してください。

- タイムゾーンがご利用の地域と合っていますか？

37 ページ「**TIME/TIME ZONE** : タイムゾーン設定する」を参照の上、設定されているタイムゾーンを確認してください。日本でご利用の場合は**+09.00**になります。

以上を確認したうえでも改善しない場合は、技術的な問題が予想されます。直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜き、弊社までご連絡ください。

8.4.6 ネジを無くしてしまった

誤ったネジを使用されますと、損傷や故障に繋がりますので、弊社までご連絡ください。

8.4.7 エラーメッセージが出る

ハンディコントローラーのディスプレイに「ERROR」と表示される場合は、技術的な問題が予想されます。直ちに使用を停止し、全ての電源プラグを抜き、弊社までご連絡ください。

8.5 Bluetooth®機能の異常

8.5.1 Bluetooth®に接続できない

- 本体とハンディコントローラーが正しく接続されていますか？
万が一、ケーブルが外れていた場合は、**本体の電源スイッチを切ってから**、ケーブルを再接続してください。電源の入ったまま再接続すると、故障の原因になります。
- Bluetooth®通信機能がオンになっていますか？
- デバイスの名称や暗証番号は正しいですか？
- 各種設定の確認・変更は、44 ページ「BLUETOOTH : Bluetooth®通信機能を設定する」を参照してください。
- 弊社製の MEGASTAR CLASS 専用アプリケーションを使用していますか？
- 最新のバージョンのアプリケーションですか？
- 携帯端末の OS やバージョンは、アプリケーションに対応しているものですか？
- アプリケーションに関する詳細は、アプリケーションの取り扱い説明書にてご確認ください。
- 携帯端末側の Bluetooth®通信機能に関しては、携帯端末の取り扱い説明書をご確認ください。

8.5.2 通信がよく途切れる

- ハンディコントローラーとお使いの携帯端末の間に、電波を遮蔽するような障害物はありませんか？
ハンディコントローラーを金属製の箱などで覆うと、携帯端末との通信ができなくなる恐れがあります。
- 弊社製の MEGASTAR CLASS 専用アプリケーションを使用していますか？
- 最新のバージョンのアプリケーションですか？
- 携帯端末の OS やバージョンは、アプリケーションに対応しているものですか？
- アプリケーションに関する詳細は、アプリケーションの取り扱い説明書にてご確認ください。
- 携帯端末側の Bluetooth®通信機能に関しては、携帯端末の取り扱い説明書をご確認ください。
- 概ね良好な最大通信距離は見通し空間で 10 メートルまでです。

8.5.3 暗証番号（PIN CODE）を忘れてしまった

- 暗証番号は、44 ページ「BLUETOOTH：Bluetooth®通信機能を設定する」で確認することができます。
- 工場出荷状態にリセットすると、暗証番号を初期値に戻すことができます。リセット方法は、48 ページ「工場出荷状態に戻す」を参照してください。なお、リセットするとデバイス名称も初期値に戻ります。
デバイス名初期値：CLASS000 / PIN CODE 初期値：12345678

8.6 その他

8.6.1 シリアルナンバーを知りたい

本体の底面とハンディコントローラーの底面にそれぞれ機銘シールが貼付されています。確認時にレンズをぶつかけたり、傷つけたりしないように注意してください。

例) 本体：MCR101005B ハンディコントローラー：MCR101005C

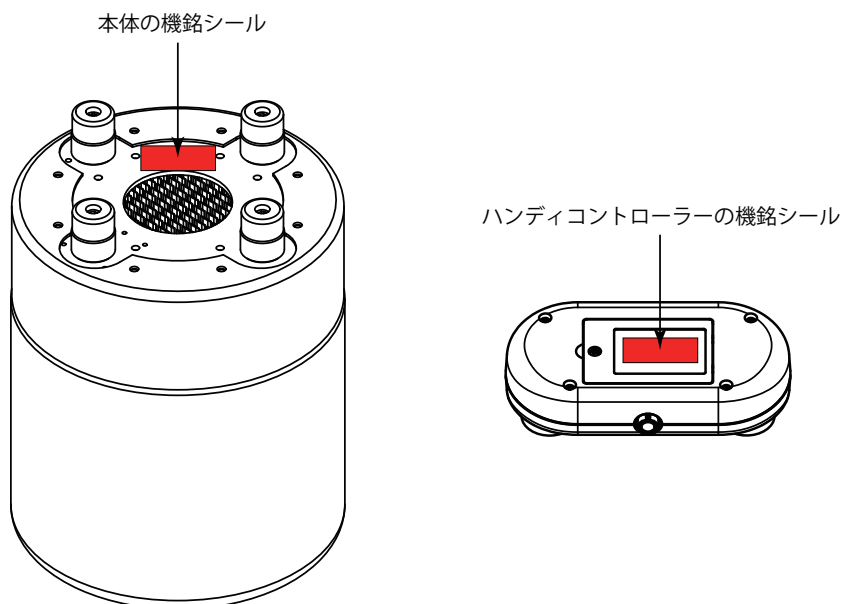


図 63: シリアルナンバーの確認の仕方

8.6.2 高いところから落としてしまった

本体やハンディコントローラーを誤って高いところから落としてしまった場合、外装に大きな凹みや傷が無くても、故障している可能性があります。弊社までご連絡ください。

8.6.3 水に落としてしまった

本体やハンディコントローラーを誤って水に落としてしまった場合は、弊社までご連絡ください。本製品は防水構造ではありませんので、取扱いには十分にご注意ください。

8.6.4 ケーブルなどの同梱物をなくしてしまった

市販のケーブルなどを接続されますと損傷や故障の原因となります。弊社までご連絡ください。

9 主な仕様

モデル名	MEGASTAR CLASS
カラー	ブラック または ホワイト
投影恒星数	約 100 万個以上
光源	超高輝度白色 LED
環境照明機能	RGB フルカラー調光照明により夕暮れ・朝焼け・青空等を再現
運動機構	北緯 35 度固定による日周運動
推奨投影環境	完全遮光
動作環境温度／湿度	5～ 35 度／最大 80 %（結露なきこと）
Bluetooth 規格	Version2.1+Enhanced Data Rate (EDR) Class2
消費電力	恒星のみ点灯時 約 25W / 恒星および環境照明点灯時 約 35W (AC100V 使用時)
本体サイズ	190mm (直径) × 240mm (高さ)
本体質量	4kg (コントローラーおよびケーブル類を除く)
付属品	ハンディコントローラー・レンズカバー・取扱説明書 AC アダプターおよび電源ケーブル・コントロールケーブル・ゴム足 製品保証書・個人情報保護シール

10 問い合わせ先

有限会社 大平技研

〒 224-0053 神奈川県横浜市都筑区池辺町 4489-1

Tel : 045-507-3531

Fax : 045-507-3532

Email : class@megastar.jp

URL : <http://www.megastar.jp/class/>



Ohira Tech Ltd.